



ユーザーガイド

© Copyright 2015 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

Bluetooth は、その所有者が所有する商標であり、使用許諾に基づいて Hewlett-Packard Company が使用しています。AMD および AMD Catalyst は、米国 Advanced Micro Devices, Inc. の商標です。Microsoft および Windows は、米国 Microsoft Corporation およびその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに関する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して責任を負いかねますのでご了承ください。

初版：2015年6月

製品番号：813462-291

製品についての注意事項

このユーザーガイドでは、ほとんどのモデルに共通の機能について説明します。一部の機能は、お使いのコンピューターでは使用できない場合があります。

最新のユーザーガイドについては、<http://www.hp.com/jp/support/> にアクセスして【ドライバー&ダウンロード】を選択し、画面の説明に沿って操作します。

ソフトウェア条項

このコンピューターにプリインストールされている任意のソフトウェア製品をインストール、複製、ダウンロード、またはその他の方法で使用するによって、お客様は HP EULA の条件に従うことに同意したものとみなされます。これらのライセンス条件に同意されない場合、未使用の完全な製品（付属品を含むハードウェアおよびソフトウェア）を 14 日以内に返品し、販売店の返金方針に従って返金を受けてください。

より詳しい情報が必要な場合またはコンピューターの代金の返金を要求する場合は、販売店に問い合わせてください。

安全に関するご注意

⚠ **警告！** 低温やけどをするおそれがありますので、ひざなどの体の上にコンピューターを置いて使用したり、肌に直接コンピューターが触れている状態で長時間使用したりしないでください。肌が敏感な方は特にご注意ください。また、コンピューターが過熱状態になるおそれがありますので、コンピューターの通気孔をふさいだりしないでください。コンピューターが過熱状態になると、やけどやコンピューターの損傷の原因になる可能性があります。コンピューターは、硬く水平なところに設置してください。通気を妨げるおそれがありますので、隣にプリンターなどの表面の硬いものを設置したり、枕や毛布、または衣類などの表面が柔らかいものを敷いたりしないでください。また、ACアダプターを肌に触れる位置に置いたり、枕や毛布、または衣類などの表面が柔らかいものの上に置いたりしないでください。お使いのコンピューターおよびACアダプターは、International Standard for Safety of Information Technology Equipment (IEC 60950-1) で定められた、ユーザーが触れる表面の温度に関する規格に適合しています。

目次

1 ようこそ	1
情報の確認	1
2 コンピューターの概要	3
右側面の各部	3
左側面の各部	4
ディスプレイの各部	6
表面の各部	8
タッチパッド	8
ランプ	9
ボタン	10
キー	11
裏面の各部	12
3 ネットワークへの接続	13
無線ネットワークへの接続	13
無線コントロールの使用	13
無線デバイスのオン/オフの切り替え	13
無線ボタンの使用	13
オペレーティング システムの制御機能の使用	14
無線 LAN の使用	14
インターネット サービス プロバイダー (ISP) の使用	14
無線 LAN のセットアップ	15
無線ルーターの設定	15
無線 LAN の保護	15
無線 LAN への接続	16
Bluetooth 無線デバイスの使用	16
有線ネットワーク (LAN) への接続	17
有線ネットワーク (LAN) への接続	17
4 キーボード、タッチ ジェスチャ、およびポインティング デバイスを使用した操作	18
ポインティング デバイスの使用	18
ポインティング デバイス機能のカスタマイズ	18
タッチパッドおよびジェスチャの使用	18

タップ	19
スクロール	19
2 本指ピンチ ズーム	20
2 本指クリック	21
キーボードの使用	21
操作キーおよびホットキーの位置	22
5 マルチメディア	24
メディア操作機能の使用	24
オーディオ	24
スピーカーの接続	24
音量の調整	24
ヘッドフォンおよびマイクの接続	25
コンピューターのオーディオ機能の確認	25
Web カメラ（一部のモデルのみ）	26
動画の視聴	26
VGA	27
HDMI（一部のモデルのみ）	28
HDMI 用のオーディオの設定	29
マルチストリーム トランスポートを使用した有線ディスプレイの検出および接続	29
6 電源の管理	30
コンピューターのシャットダウン	30
電源オプションの設定	30
省電力設定の使用	30
スリープの開始および終了	31
電源メーターおよび電源設定の使用	31
復帰時のパスワード保護の設定	31
バッテリー電源の使用	32
バッテリー充電残量の表示	32
バッテリーの放電時間の最長化	32
ロー バッテリー状態への対処	32
ロー バッテリー状態の確認	32
ロー バッテリー状態の解決	33
バッテリーの着脱	33
バッテリーの装着	33
バッテリーの取り外し	34
バッテリーの節電	34
ユーザーが交換可能なバッテリーの保管（一部のモデルのみ）	35

ユーザーが交換可能なバッテリーの処分（一部のモデルのみ）	35
ユーザーが交換可能なバッテリーの交換（一部のモデルのみ）	35
外部電源の使用	35
ACアダプターのテスト	36
スワッチャブルグラフィックス/デュアルグラフィックス（一部のモデルのみ）	36
スワッチャブルグラフィックスの使用（一部のモデルのみ）	37
デュアルグラフィックスの使用（一部のモデルのみ）	37
7 外付けカードおよび外付けデバイス	38
メディアカードスロットの使用（一部のモデルのみ）	38
メディアカードの挿入	38
メディアカードの取り出し	39
USB（Universal Serial Bus）デバイスの使用	39
USBデバイスの接続	40
USBデバイスの取り外し	40
別売の外付けデバイスの使用	41
8 ドライブ	42
ドライブの取り扱い	42
ハードドライブの使用	42
9 セキュリティ	43
コンピューターの保護	43
パスワードの使用	44
Windows でのパスワードの設定	44
[Computer Setup]でのパスワードの設定	44
BIOS administrator password（BIOS 管理者パスワード）の管理	44
BIOS administrator password（BIOS 管理者パスワード）の入力	46
ファイアウォールソフトウェアの使用	46
別売のセキュリティロックケーブルの接続	47
10 メンテナンス	48
コンピューターの清掃	48
清掃手順	48
ディスプレイの清掃（一体型またはノート PC）	48
側面またはカバーの清掃	49
タッチパッド、キーボード、またはマウスの清掃	49
プログラムおよびドライバーの更新	49

11 [Computer Setup] (BIOS) およびマルチブート	50
[Computer Setup]の使用	50
[Computer Setup]の開始	50
[Computer Setup]での移動および選択	50
[Computer Setup]の工場出荷時設定の復元	51
BIOS の更新	51
BIOS のバージョンの確認	52
BIOS アップデートのダウンロード	52
マルチブートの使用	53
ブートデバイスの順序について	53
マルチブート設定の選択	53
[Computer Setup]での新しいブート順序の設定	54
[F9]キーの画面を使用したブートデバイスの動的な選択	54
MultiBoot Express プロンプトの設定	54
MultiBoot Express 設定の入力	55
HP Sure Start の使用 (一部のモデルのみ)	55
12 サポート	56
HP のサポート窓口へのお問い合わせ	56
ラベル	57
13 仕様	58
入力電源	58
動作環境	58
14 ユーザー サポート	59
サポートされている支援技術	59
HP のサポート窓口へのお問い合わせ	59
付録 A コンピューターの持ち運びまたは送付	60
付録 B トラブルシューティング	61
トラブルシューティング情報	61
問題の解決	61
コンピューターが起動しない場合	61
コンピューターの画面に何も表示されない場合	62
ソフトウェアが正常に動作しない場合	62
コンピューターが起動しているが、応答しない場合	62

コンピューターが異常に熱くなっている場合	62
外付けデバイスが動作しない場合	63
コンピューターを無線ネットワークに接続できない場合	63
動画が外付けディスプレイに表示されない場合	63

付録 C 静電気対策	64
-------------------------	-----------

索引	65
-----------------	-----------

1 ようこそ

最大限に活用するため、コンピューターのセットアップおよび登録が終了したら、以下の操作を行うことをおすすめします。

- **インターネットへの接続**：インターネットに接続できるように、有線ネットワークまたは無線ネットワークをセットアップします。詳しくは、[13 ページの「ネットワークへの接続」](#)を参照してください。
- **コンピューター本体の確認**：お使いのコンピューターの各部や特徴を確認します。詳しくは、[3 ページの「コンピューターの概要」](#) および [18 ページの「キーボード、タッチジェスチャ、およびポインティングデバイスを使用した操作」](#)を参照してください。
- **インストールされているソフトウェアの確認**：コンピューターにプリインストールされているソフトウェアの一覧を表示します。

[スタート]→[すべてのプログラム]の順に選択します。コンピューターに付属しているソフトウェアの使用について詳しくは、ソフトウェアの製造元の説明書を参照してください。これらの説明書は、ソフトウェアに含まれている場合やソフトウェアの製造元の Web サイトで提供されている場合があります。

情報の確認

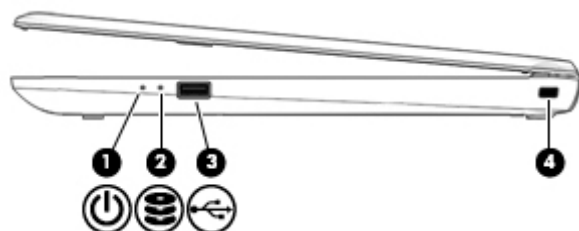
印刷物の『セットアップ手順』ポスターの説明に沿ってコンピューターの電源を入れ、このガイドを見つけます。このガイドに記載されている情報を確認した後は、下の表に記載されている説明書や Web サイトも参照してください。




リソース	提供される情報
『セットアップ手順』（印刷物のポスター）	<ul style="list-style-type: none">● コンピューターのセットアップ方法● コンピューターの各部の名称
ユーザーガイド 最新のユーザーガイドについては、 http://www.hp.com/jp/support/ にアクセスして[ドライバー&ダウンロード]を選択し、画面の説明に沿って操作します	<ul style="list-style-type: none">● オペレーティングシステムの情報● ソフトウェア、ドライバー、および BIOS のアップデート● トラブルシューティングツール● HP のサポート窓口へのお問い合わせ方法
『HP Thin Client 用 Windows Embedded Standard 7 管理者ガイド』 ガイドを表示するには、 http://www.hp.com/jp/support/ にアクセスして[ドライバー&ダウンロード]を選択し、画面の説明に沿って操作します	<ul style="list-style-type: none">● Windows® Embedded Standard (WES7) オペレーティングシステムを使用する HP Thin Client モデルの機能
HP のサポート 日本でのサポートについては、製品に付属の小冊子、『サービスおよびサポートを受けるには』または HP の Web サイト、 http://www.hp.com/jp/contact/ を参照してください。日本以外の国や地域については、 http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html （英語サイト）から該当する国や地域、または言語を選択してください	<ul style="list-style-type: none">● HP のサービス担当者とオンラインでチャットする● HP のサポート窓口の電話番号を調べる● HP のサービスセンターを探す

リソース	提供される情報
<p>HP の Web サイト</p> <p>日本の情報については、http://www.hp.com/jp/ にアクセスしてご確認ください</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● HP のサポートに関する情報 ● 部品の購入およびその他のヘルプの確認 ● デバイスで利用可能なオプション製品
<p>『快適に使用していただくために』</p> <p>http://www.hp.com/ergo/ (英語サイト) から[日本語]を選択します</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 正しい作業環境の整え方、作業をするときの正しい姿勢、および作業上の習慣 ● 電気的および物理的安全基準に関する情報
<p>『規定、安全、および環境に関するご注意』</p> <p>ガイドを表示するには、http://www.hp.com/jp/support/ にアクセスして[ドライバー&ダウンロード]を選択し、画面の説明に沿って操作します</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 規定および安全に関する情報 ● バッテリーの処分に関する情報
<p>限定保証規定*</p> <p>日本向けの日本語モデルに適用される HP 限定保証規定は、製品に付属の小冊子、『サービスおよびサポートを受けるには』に記載されています</p>	<p>保証に関する情報</p>
<p>* HP 限定保証規定は、国や地域によっては、お使いのコンピューターに収録されているドキュメントまたは製品に付属の CD や DVD に収録されているドキュメントに示されています。日本向けの日本語モデル製品には、保証内容を記載した小冊子、『サービスおよびサポートを受けるには』が付属しています。また、日本以外でも、印刷物の保証規定が製品に付属している国や地域もあります。保証規定が印刷物として提供されていない国または地域では、コピーを入手できます。http://www.hp.com/go/orderdocuments/ でオンラインで申し込むか、アジア太平洋地域で購入された製品につきましては、Hewlett Packard, POD, P.O. Box 200, Alexandra Post Office, Singapore 911507 宛てに郵送でも申し込めます。その場合は、お使いの製品名、およびお客様のお名前、お電話番号、ご住所をご明記ください。</p>	

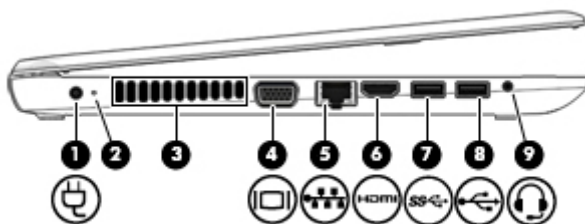
2 コンピューターの概要






右側面の各部





名称	説明
(1)  電源ランプ	<ul style="list-style-type: none">点灯：コンピューターの電源がオンになっています点滅：コンピューターがスリープ状態で、省電力状態になっています。コンピューターはディスプレイおよびその他の不要なコンポーネントの電源をオフにします消灯：コンピューターの電源がオフになっています
(2)  ハードドライブランプ	<ul style="list-style-type: none">白色で点滅：ハードドライブにアクセスしています
(3)  USB 2.0 ポート	キーボード、マウス、外付けドライブ、プリンター、スキャナー、USB ハブなどの別売の USB デバイスを接続します 注記： 各種 USB ポートについて詳しくは、 39 ページの USB (Universal Serial Bus) デバイスの使用 を参照してください
(4) セキュリティロックケーブル用スロット	別売のセキュリティロックケーブルをコンピューターに接続します 注記： セキュリティロックケーブルに抑止効果はありませんが、コンピューターの盗難や誤った取り扱いを完全に防ぐものではありません


左側面の各部



名称	説明
(1) 	電源コネクタ AC アダプターを接続します
(2)	バッテリー ランプ 外部電源に接続されている場合 <ul style="list-style-type: none"> 白色に点灯：バッテリーの充電が 90%を越えています オレンジ色に点灯：バッテリーの充電が 0～90%完了しています 消灯：バッテリーが充電されていません 外部電源に接続されていない（バッテリーが充電されていない）場合 <ul style="list-style-type: none"> オレンジ色で点滅：バッテリーがロー バッテリー状態に達しています。完全なロー バッテリー状態になった場合は、バッテリー ランプがすばやく点滅し始めます 消灯：バッテリーが充電されていません
(3)	通気孔 コンピューター内部の温度が上がりすぎないように空気を通します 注記： （ファンレス モデルを除く）コンピューターのファンは、内部コンポーネントを冷却して過熱を防ぐために自動的に作動します。通常の操作を行っているときに内部ファンが回転したり停止したりしますが、これは正常な動作です
(4) 	外付けモニター コネクタ 外付け VGA モニターまたはプロジェクターを接続します
(5) 	RJ-45（ネットワーク）コネクタ ランプ ネットワーク ケーブルを接続します <ul style="list-style-type: none"> 緑色（左）：ネットワークに接続しています オレンジ色（右）：ネットワークが動作しています
(6) 	HDMI 出力端子 HD 対応テレビなどの別売のビデオ デバイスやオーディオ デバイス、対応するデジタル コンポーネントやオーディオ コンポーネント、または高速 HDMI デバイスを接続します
(7) 	USB 3.0 ポート キーボード、マウス、外付けドライブ、プリンター、スキャナー、USB ハブなどの別売の USB デバイスを接続します 注記： 各種 USB ポートについて詳しくは、 39 ページの USB（Universal Serial Bus）デバイスの使用 を参照してください

名称	説明
(8)  USB 2.0 ポート	<p>キーボード、マウス、外付けドライブ、プリンター、スキャナー、USB ハブなどの別売の USB デバイスを接続します</p> <p>注記：各種 USB ポートについて詳しくは、39 ページの USB (Universal Serial Bus) デバイスの使用を参照してください</p>
(9)  オーディオ出力 (ヘッドフォン)/オーディオ入力 (マイク) コンボ コネクタ	<p>別売または市販の別途電力が供給されているステレオスピーカー、ヘッドフォン、イヤフォン、ヘッドセット、テレビオーディオケーブルなどを接続します。市販のヘッドセットマイクを使用する場合もここに接続します。このコネクタは、マイクのみデバイスには対応していません</p> <p>警告！突然大きな音が出て耳を傷めることがないように、音量の調節を行ってからヘッドフォン、イヤフォン、またはヘッドセットを使用してください。安全に関する情報について詳しくは、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください。ガイドを表示するには、http://www.hp.com/jp/support/ にアクセスして【ドライバー & ダウンロード】を選択し、画面の説明に沿って操作します</p> <p>注記：コネクタにデバイスを接続すると、コンピューター本体のスピーカーは無効になります</p> <p>注記：デバイスのケーブルのコネクタが、オーディオ出力 (ヘッドフォン) およびオーディオ入力 (マイク) の両方をサポートする 4 芯コネクタであることを確認してください</p>

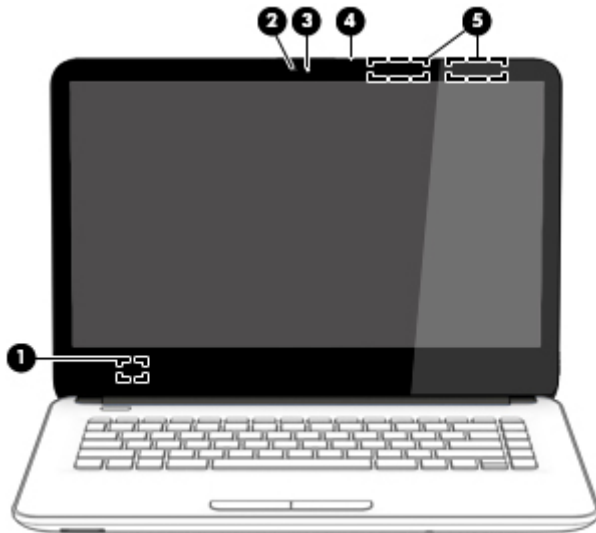
ディスプレイの各部

 **注記：**お使いのコンピューターに最も近い図を参照してください。



名称	説明
(1) 内蔵ディスプレイ スイッチ	コンピューターの電源が入っている状態でディスプレイを閉じると、ディスプレイの電源が切れるかスリープが開始します 注記： ディスプレイ スイッチはコンピューターの外側からは見えません
(2) Web カメラ ランプ	Web カメラの使用中に点灯します
(3) Web カメラ	動画を録画したり、静止画像を撮影したりします。一部のモデルでは、動画のストリーミングによるビデオ会議やオンラインチャットができます
(4) 内蔵マイク	サウンドを集音、録音します
(5) 無線 LAN アンテナ (×2) *	無線ローカルエリアネットワーク (無線 LAN) で通信する無線信号を送受信します

* アンテナはコンピューターの外側からは見えません。送受信が最適に行われるようにするため、アンテナの周囲には障害物を置かないでください。お住まいの国または地域の無線に関する規定情報については、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください。ガイドを表示するには、<http://www.hp.com/jp/support/> にアクセスして【ドライバー&ダウンロード】を選択し、画面の説明に沿って操作します。

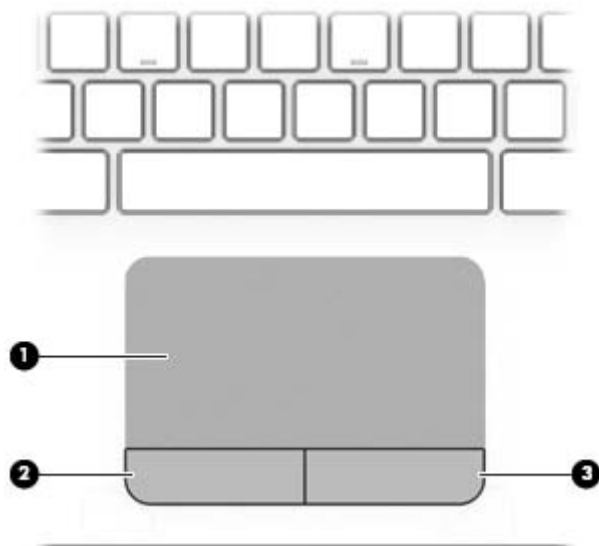


名称	説明
(1) 内蔵ディスプレイ スイッチ	<p>コンピューターの電源が入っている状態でディスプレイを閉じると、ディスプレイの電源が切れるかスリープが開始します</p> <p>注記: ディスプレイ スイッチはコンピューターの外側からは見えません</p>
(2) Web カメラ ランプ	Web カメラの使用中に点灯します
(3) Web カメラ	動画を録画したり、静止画像を撮影したりします。一部のモデルでは、動画のストリーミングによるビデオ会議やオンライン チャットができます
(4) 内蔵マイク	サウンドを集音、録音します
(5) 無線 LAN アンテナ (×2) *	無線ローカル エリア ネットワーク (無線 LAN) で通信する無線信号を送受信します

* アンテナはコンピューターの外側からは見えません。送受信が最適に行われるようにするため、アンテナの周囲には障害物を置かないでください。お住まいの国または地域の無線に関する規定情報については、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください。ガイドを表示するには、<http://www.hp.com/jp/support/> にアクセスして【ドライバー&ダウンロード】を選択し、画面の説明に沿って操作します。


表面の各部

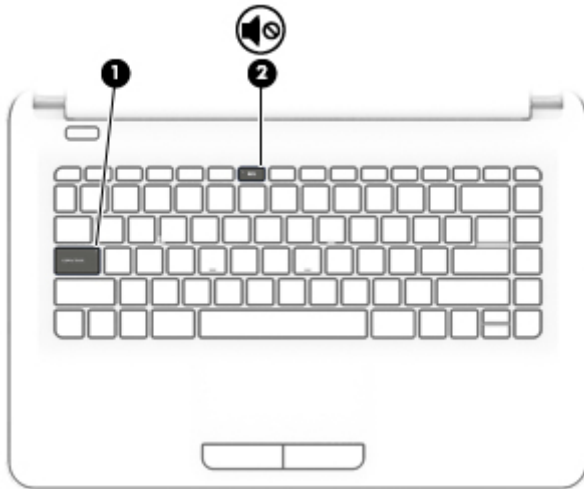
タッチパッド




名称		説明
(1)	タッチパッドゾーン	ポインターを動かして、画面上の項目を選択したり、アクティブにしたりします
(2)	左のタッチパッドボタン	外付けマウスの左ボタンと同様に機能します
(3)	右のタッチパッドボタン	外付けマウスの右ボタンと同様に機能します

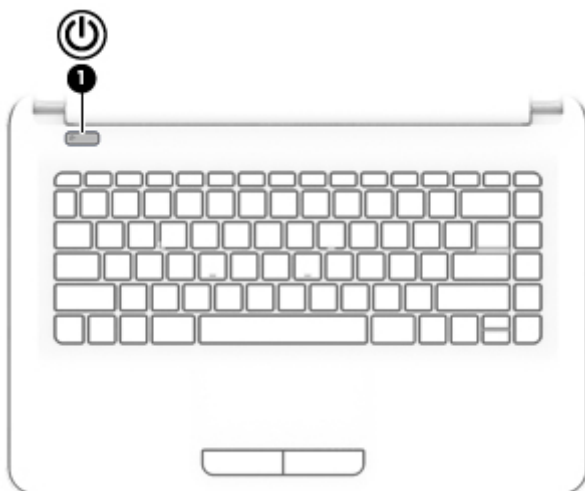
ランプ


 **注記**：下の図は英語版のキー配列です。日本語版とは配列および個別のキーの形が若干異なります。




名称	説明
(1) Caps Lock ランプ	点灯：Caps Lock がオンになっていて、アルファベットが大文字で入力されます
(2)  ミュート（消音）ランプ	<ul style="list-style-type: none">オレンジ色：コンピューターのサウンドがオフになっています消灯：コンピューターのサウンドがオンになっています

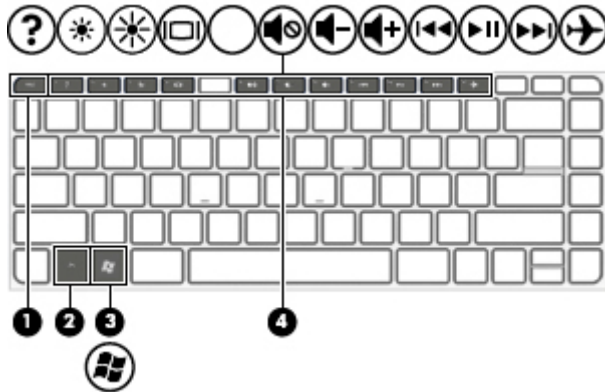
ボタン




名称	説明
(1)  電源ボタン	<ul style="list-style-type: none">• コンピューターの電源が切れているときにボタンを押すと、電源が入ります• コンピューターの電源が入っているときにボタンを短く押すと、スリープが開始されます• コンピューターがスリープ状態のときにボタンを短く押すと、スリープが終了します <p>注意：電源ボタンを押し続けて電源を切断すると、保存されていない情報は失われます</p> <p>コンピューターが応答せず、Windows のシャットダウン手順を実行できないときは、電源ボタンを 5 秒程度押し続けたままにすると、コンピューターの電源が切れます</p> <p>電源の設定に関する詳しい情報を調べるには、以下の操作を行います：[スタート]→[コントロールパネル]→[システムと設定]→[電源オプション]の順に選択します</p>

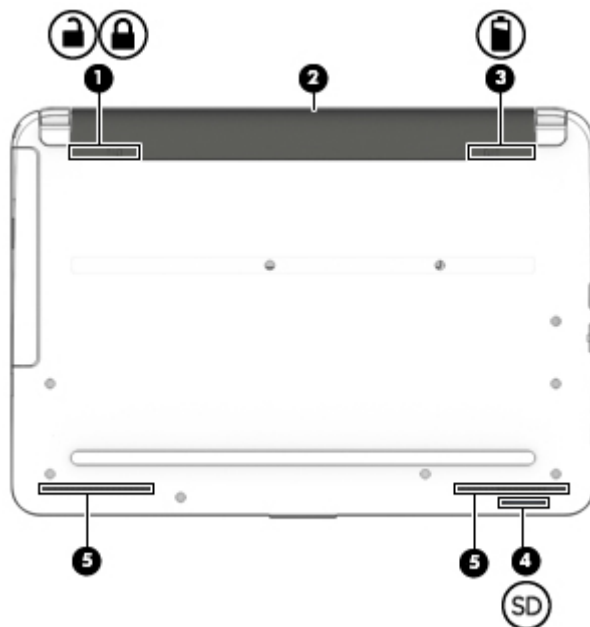
キー





 **注記：** 下の図は英語版のキー配列です。日本語版とは配列および個別のキーの形が若干異なります。



名称		説明
(1)	esc キー	fn キーと組み合わせて押すことによって、システム情報を表示します
(2)	fn キー	ファンクションキー、num lk キー、または esc キーと組み合わせて押すことによって、頻繁に使用するシステムの機能を実行します
(3)	 Windows ボタン	Windows の[スタート]メニューを表示します
(4)	ファンクションキー	fn キーと組み合わせて押すことによって、頻繁に使用するシステムの機能を実行します

裏面の各部



名称	説明
(1)  	バッテリー ロック バッテリーをバッテリー ベイに固定します
(2)	バッテリー ベイ バッテリーが装着されています
(3) 	バッテリー リリース ラッチ バッテリー ベイからバッテリーを取り外します
(4) 	メディアカード スロット 情報の保存、管理、共有、およびアクセスを可能にする別売の SD カードを読み取ります カードを挿入するには、以下の操作を行います ▲ ラベルを上にし、コネクタをスロット側に向けてカードを持ち、カードをスロットに挿入して、カードがしっかり収まるまで押し込みます カードを取り出すには、以下の操作を行います ▲ カードをいったん押し込んでから取り出します
(5)	スピーカー (×2) サウンドを出力します

3 ネットワークへの接続

お使いのコンピューターは、どこへでも持ち運べます。しかし、自宅にいるときでも、コンピューターを有線または無線ネットワークに接続して使用すれば、世界中を検索して何百万もの Web サイトの情報にアクセスできます。この章では、ネットワークで世界と接続する方法について説明します。

無線ネットワークへの接続

無線ネットワークでは、有線のケーブルの代わりに電波を介してデータを転送します。お買い上げいただいたコンピューターには、以下の無線デバイスが複数内蔵されている場合があります。

- 無線ローカルエリアネットワーク（無線 LAN）デバイス：会社の事務所、自宅、および公共の場所（空港、レストラン、喫茶店、ホテル、大学など）で、コンピューターを無線ローカルエリアネットワーク（一般に、無線 LAN ネットワーク、無線 LAN、WLAN と呼ばれます）に接続します。無線 LAN では、コンピューターのモバイル無線デバイスは無線ルーターまたは無線アクセスポイントと通信します。
- Bluetooth®デバイス：他の Bluetooth 対応デバイス（コンピューター、タブレット、電話機、プリンター、ヘッドセット、スピーカー、カメラなど）に接続するためのパーソナルエリアネットワーク（PAN）を確立します。PAN では、各デバイスが他のデバイスと直接通信するため、デバイス同士が比較的近距離になければなりません（通常は約 10 m 以内）。


無線コントロールの使用

以下の機能を使用して、コンピューター本体の無線デバイスを制御できます。

- 無線ボタン、無線スイッチ、または無線キー（この章ではこれらすべてを無線ボタンと呼びます）
- オペレーティングシステムの制御機能

無線デバイスのオン/オフの切り替え


無線 LAN デバイスのオン/オフを切り替えるには、無線ボタンを使用します。

 **注記：** コンピューターのキーボードには、無線ボタン、無線スイッチ、または無線キーが搭載されている場合があります。このガイドで使用する無線ボタンという用語は、これらすべての種類の無線コントロールに当てはまります。

無線ボタンの使用

コンピューターのモデルにより、無線ボタンや複数の無線デバイス、および 1 つまたは 2 つの無線ランプが搭載されています。出荷時の設定でコンピューターのすべての無線デバイスが有効になっている場合、最初にコンピューターの電源を入れたときに白色の無線ランプが点灯します。

無線ランプは、無線デバイスの全体的な電源の状態を表すものであり、個々のデバイスの状態を表すものではありません。無線ランプが白色の場合は、少なくとも 1 つの無線デバイスがオンになっていることを示しています。無線ランプがオフ（オレンジ色）の場合は、すべての無線デバイスがオフになっていることを示しています。

 **注記：** モデルによっては、すべての無線デバイスがオフになっている場合に無線ランプがオレンジ色になります。

出荷時の設定ではすべての無線デバイスが有効になっています。このため、複数の無線デバイスのオンとオフの切り替えを、無線ボタンで同時に行うことができます。

オペレーティングシステムの制御機能の使用


オペレーティングシステムの制御機能である[ネットワークと共有センター]では、接続またはネットワークのセットアップ、ネットワークへの接続、無線ネットワークの管理、およびネットワークの問題の診断と修復が行えます。

[ネットワークと共有センター]にアクセスするには、以下の操作を行います。

- ▲ [スタート]→[コントロールパネル]→[ネットワークとインターネット]→[ネットワークと共有センター]の順に選択します。

無線 LAN の使用

無線 LAN デバイスを使用すると、無線ルーターまたは無線アクセスポイントによってリンクされた、複数のコンピューターおよび周辺機器で構成されている無線ローカルエリアネットワーク（無線 LAN）にアクセスできます。


 **注記：**無線ルーターと無線アクセスポイントという用語は、同じ意味で使用されることがよくあります。

- 企業または公共の無線 LAN など、大規模な無線 LAN では通常、大量のコンピューターおよび周辺機器に対応したり、重要なネットワーク機能を分離したりできる無線アクセスポイントを使用します。
- SOHO 環境で使われる無線 LAN では通常、無線ルーターを使用して、複数台の無線接続または有線接続のコンピューターでインターネット接続、プリンター、およびファイルを共有できます。追加のハードウェアやソフトウェアは必要ありません。

お使いのコンピューターに搭載されている無線 LAN デバイスを使用するには、無線 LAN インフラストラクチャ（サービスプロバイダーか、公共または企業ネットワークを介して提供される）に接続する必要があります。

インターネットサービスプロバイダー（ISP）の使用


自宅でインターネットアクセスをセットアップするには、インターネットサービスプロバイダー（ISP）のアカウントを設定する必要があります。インターネットサービスの申し込みおよびモデムの購入については、利用する ISP に問い合わせてください。ほとんどの ISP が、モデムのセットアップ、無線コンピューターをモデムに接続するためのネットワークケーブルの取り付け、インターネットサービスのテストなどの作業へのサポートを提供しています。

 **注記：**インターネットにアクセスするためのユーザー ID およびパスワードは、利用する ISP から提供されます。この情報は、記録して安全な場所に保管しておいてください。

無線 LAN のセットアップ

無線 LAN をセットアップし、インターネットに接続するには、以下のような準備が必要です。

- ブロードバンドモデム (DSL または ケーブル) (1) およびインターネット サービス プロバイダー (ISP) が提供する高速インターネット サービス
- 無線ルーター (2) (別売)
- 無線コンピューター (3)

 **注記：**一部のモデムには、無線ルーターが内蔵されています。モデムの種類については、ISP に問い合わせ確認してください。

以下の図は、インターネットに接続している無線ネットワークの設置例を示しています。




お使いのネットワークを拡張する場合、新しい無線または有線のコンピューターをネットワークに追加してインターネットに接続できます。

無線 LAN のセットアップについて詳しくは、ルーターの製造元または ISP から提供されている情報を参照してください。

無線ルーターの設定

無線ルーターの設定について詳しくは、ルーターの製造元またはインターネット サービス プロバイダー (ISP) から提供されている情報を参照してください。

 **注記：**最初に、ルーターに付属しているネットワークケーブルを使用して、新しい無線コンピューターをルーターに接続することをおすすめします。コンピューターが正常にインターネットに接続できることを確認したら、ケーブルを外し、無線ネットワークを介してインターネットにアクセスします。

無線 LAN の保護

無線 LAN をセットアップする場合や、既存の無線 LAN にアクセスする場合は、常にセキュリティ機能を有効にして、不正アクセスからネットワークを保護してください。無線 LAN スポットと呼ばれるインターネット カフェや空港などで利用できる公衆無線 LAN では、セキュリティ対策がとられていないことがあります。無線 LAN スポットを利用するときにコンピューターのセキュリティに不安がある場合は、ネットワークに接続しての操作を、機密性の低い電子メールや基本的なネットサーフィン程度にとどめておいてください。

無線信号はネットワークの外に出てしまうため、保護されていない信号を他の無線 LAN デバイスに拾われる可能性があります。事前に以下のような対策を取ることで無線 LAN を保護します。

- ファイアウォールを使用する

ファイアウォールは、ネットワークに送信されてくるデータとデータ要求をチェックし、疑わしいデータを破棄します。ファイアウォールの種類は、ソフトウェアとハードウェアに分けられます。ネットワークによっては、両方の種類を組み合わせで使用します。


- 無線を暗号化する

無線の暗号化では、ネットワークで送受信されるデータの暗号化と復号化を行ってセキュリティを高めます。

無線 LAN への接続


無線 LAN に接続するには、以下の操作を行います。


1. 無線 LAN デバイスがオンになっていることを確認します。デバイスがオンになっている場合は、無線ランプが点灯します。無線ランプがオフになっている場合は、無線ボタンを押します。

 **注記**：モデルによっては、すべての無線デバイスがオフになっている場合に無線ランプがオレンジ色に点灯します。

2. タスクバーの右端の通知領域にあるネットワークステータスアイコンをクリックします。
3. 接続する無線 LAN を選択します。
4. **[接続]**をクリックします。


無線 LAN がセキュリティ設定済みの無線 LAN である場合は、セキュリティコードの入力を求めるメッセージが表示されます。コードを入力し、**[OK]**をクリックして接続を完了します。

 **注記**：無線 LAN が一覧に表示されない場合は、無線ルーターまたはアクセスポイントの範囲外にいる可能性があります。

 **注記**：接続したい無線 LAN が表示されない場合は、**[ネットワークと共有センターを開く]**→**[新しい接続またはネットワークのセットアップ]**の順にクリックします。**[接続オプションの一覧]**が表示されて、手動で検索してネットワークに接続したり、新しいネットワーク接続を作成するなどのオプションを選択できます。

5. 画面の説明に沿って操作し、接続を完了します。

接続完了後、タスクバー右端の通知領域にあるネットワークアイコンの上にマウスポインターを置くと、接続の名前およびステータスを確認できます。

 **注記**：動作範囲（無線信号が届く範囲）は、無線 LAN の機器の数や配置などの展開状況、ルーターの製造元、および壁や床などの建造物やその他の電子機器からの干渉に応じて異なります。

Bluetooth 無線デバイスの使用

Bluetooth デバイスによって近距離の無線通信が可能になり、以下のような電子機器の通信手段を従来の物理的なケーブル接続から無線通信に変更できるようになりました。

- コンピューター（デスクトップ、ノートブック、タブレット、PDA）
- 電話機（携帯、コードレス、スマートフォン）
- イメージングデバイス（プリンター、カメラ）
- オーディオデバイス（ヘッドセット、スピーカー）
- マウス

Bluetooth デバイスは、Bluetooth デバイスの PAN（Personal Area Network）を設定できるピアツーピア機能を提供します。Bluetooth デバイスの設定と使用方法については、Bluetooth ソフトウェアのヘルプを参照してください。

有線ネットワーク（LAN）への接続

有線ネットワークには、ローカルエリアネットワーク（LAN）とモデム接続の2種類があります。LAN接続ではネットワークケーブルを使用しており、電話ケーブルを使用するモデムよりも大幅に高速になります。これらのケーブルは別売です。

△ 警告！ 火傷や感電、火災、および装置の損傷を防ぐため、モデムケーブルまたは電話ケーブルを RJ-45（ネットワーク）コネクタに接続しないでください。

有線ネットワーク（LAN）への接続

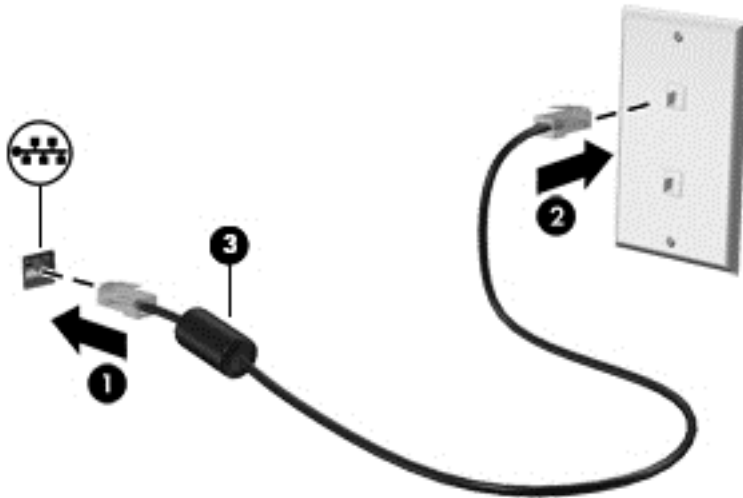
コンピューターを自宅のルーターに直接有線接続する（無線で作業しない）場合、または会社の既存の有線ネットワークに接続する場合は、有線 LAN 接続を使用します。

有線 LAN に接続するには、8 ピンの RJ-45 ネットワークケーブルが必要です。

ネットワークケーブルを接続するには、以下の操作を行います。

1. ネットワークケーブルの一方の端をコンピューター本体のネットワークコネクタに差し込みます (1)。
2. ネットワークケーブルのもう一方の端をデジタルモジュラーコンセントまたはルーターに差し込みます (2)。

📝 注記： ネットワークケーブルに、テレビやラジオからの電波障害を防止するノイズ抑制コア (3) が取り付けられている場合は、コアが取り付けられている方の端をコンピューターに接続します。




4 キーボード、タッチ ジェスチャ、およびポインティング デバイスを使用した操作

お使いのコンピューターでは、キーボードとマウスに加え、タッチ ジェスチャ（一部のモデルのみ）を使用して操作が行えます。タッチ ジェスチャは、お使いのコンピューターのタッチパッド上またはタッチ スクリーン上で使用できます（一部のモデルのみ）。

一部のモデルのコンピューターのキーボードには、通常のタスクを実行するための特殊な操作キーまたはホットキー機能も含まれています。

ポインティング デバイスの使用

 **注記：**お使いのコンピューターに付属しているポインティング デバイス以外に、外付け USB マウス（別売）をコンピューターの USB ポートのどれかに接続して使用できます。

ポインティング デバイス機能のカスタマイズ


ボタンの構成、クリック速度、ポインター オプションのような、ポインティング デバイスの設定をカスタマイズするには、Windows の [Mouse Properties]（マウスのプロパティ）を使用します。また、タッチパッド操作のデモンストレーションを確認することもできます。


マウスのプロパティにアクセスするには、以下の操作を行います。

- **【スタート】→【デバイスとプリンター】**の順に選択します。次に、お使いのコンピューターを表すデバイスを右クリックして、**【マウス設定】**を選択します。

タッチパッドおよびジェスチャの使用

タッチパッドを使用すると、簡単な指の動きでコンピューターの画面やポインターを操作できます。

 **ヒント：**タッチパッドの左右のボタンは、外付けマウスの対応するボタンと同様に機能します。

 **注記：**アプリケーションによっては、一部のタッチパッド ジェスチャに対応していない場合があります。

タップ

画面上で選択するには、タッチパッド上でタップ機能を使用します。

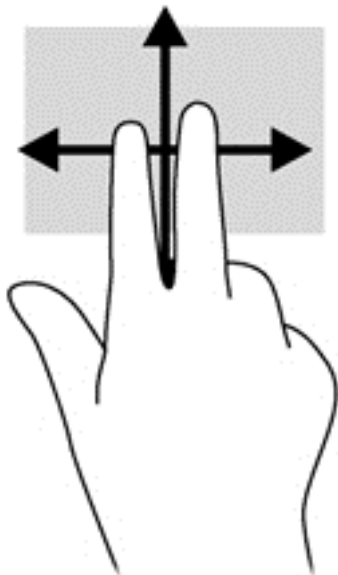
- タッチパッドゾーンで、1本の指で軽く叩いてその項目を選択します。項目を2回続けて軽く叩いて（「ダブルタップ」と言います）開きます。



スクロール

スクロールは、ページや画像を上下左右に移動するときに便利です。

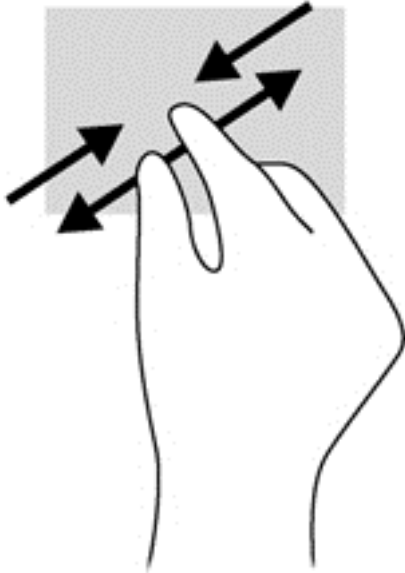
- 2本の指を少し離してタッチパッドゾーン上に置き、上下左右に動かします。



2本指ピンチズーム


2本指ピンチズームを使用すると、画像やテキストをズームイン（拡大）またはズームアウト（縮小）できます。

- タッチパッドゾーンで2本の指を一緒の状態にして置き、その2本の指の間隔を広げるとズームイン（拡大）できます。
- タッチパッドゾーンで2本の指を互いに離れた状態にして置き、その2本の指の間隔を狭めるとズームアウト（縮小）できます。

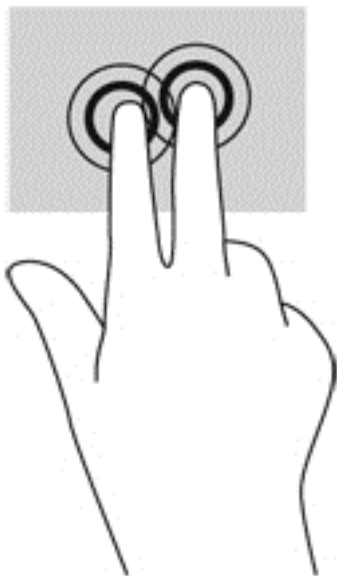


2本指クリック

2本指クリックを使用すると、画面上の項目のメニューを選択できます。


 **注記**：2本指クリックを使用すると、マウスを右クリックしたときと同じ操作が実行されます。

- 2本の指をタッチパッドゾーンに置いて押し続けると、選択したオブジェクトのオプションメニューが表示されます。



キーボードの使用

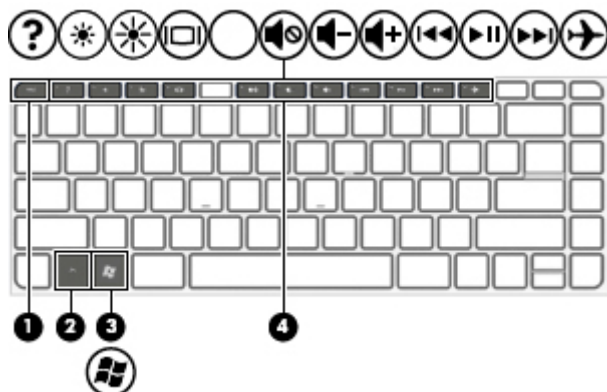
キーボードおよびマウスを使用すると、入力、項目の選択、スクロールができ、タッチジェスチャを使用する場合と同じ機能の実行が可能です。キーボードを使用すると、操作キーおよびホットキーを使って特定の機能も実行できます。

 **注記**：国または地域によっては、キーボードに含まれるキーおよびキーボード機能がこの項目での説明と異なる場合があります。

操作キーおよびホットキーの位置









ホットキーは、fn キー (2) と esc キー (1) の組み合わせです。Windows キー (3) および操作キー (4) は、fn キーを押さなくても動作します。

 **注記：** 下の図は英語版のキー配列です。日本語版とは配列および個別のキーの形が若干異なります。



ホットキーを使用するには、以下の操作を行います。

▲ fn キーを短く押し、次にホットキーの組み合わせの 2 番目のキーを短く押します。

ホットキーの組み合わせ	説明
fn + esc	システム情報を表示します
 f1	プログラムのヘルプを開きます (利用可能な場合)
 f2	画面の輝度を下げます
 f3	画面の輝度を上げます
 f4	システムに接続されているディスプレイ間で画面を切り替えます。たとえば、コンピューターに外付けモニターを接続している場合は、fn + f4 キーを押すと、コンピューター本体のディスプレイ、外付けモニターのディスプレイ、コンピューター本体と外付けモニターの両方のディスプレイのどれかに表示画面が切り替わります ほとんどの外付けモニターは、外付け VGA ビデオ方式を使用してコンピューターのビデオ情報を受け取ります。fn + f4 ホットキーでは、コンピューターのビデオ情報を受信している他のデバイスとの間でも表示画面を切り替えることができます
 f6	スピーカーの音をミュートしたり元に戻したりします
 f7	スピーカーの音量を下げます
 f8	スピーカーの音量を上げます
 f9	オーディオプログラムの前のトラックを再生します

ホットキーの組み
合わせ



f10

オーディオプログラムを再生、一時停止、または再開します



f11

オーディオプログラムの次のトラックを再生します



f12

無線機能をオンまたはオフにします

注記：このキーでは無線接続は確立されません。無線接続を確立するには、事前に無線ネットワークがセットアップされている必要があります

5 マルチメディア

お使いのコンピューターには、以下のようなマルチメディア コンポーネントが含まれている場合があります。

- 内蔵スピーカー
- 内蔵マイク
- 内蔵 Web カメラ
- プリインストールされたマルチメディアソフトウェア
- マルチメディア ボタンまたはマルチメディア キー

メディア操作機能の使用

お使いのモデルのコンピューターによっては、メディア ファイルを再生、一時停止、早送り、または早戻しできる以下のマルチメディア操作機能が搭載されている場合があります。

- メディア ボタン
- メディア ホットキー（特定のキーを **fn** キーと一緒に押します）
- メディア キー

オーディオ

お使いの HP 製コンピューターでは、音楽 CD の再生、音楽のダウンロードや再生、Web 上のオーディオコンテンツ（ラジオなど）のストリーミング、オーディオの録音、オーディオとビデオの組み合わせによるマルチメディアの作成などが可能です。オーディオを聴く楽しみを広げるには、スピーカーやヘッドフォンなどの外付けオーディオ デバイスを接続します。

スピーカーの接続

有線のスピーカーをコンピューターに接続する場合は、コンピューターまたはドッキングステーションの USB ポートまたはオーディオ出力（ヘッドフォン）/オーディオ入力（マイク）コンボ コネクタに接続します。

無線スピーカーをコンピューターに接続するには、デバイスの製造元の説明書に沿って操作してください。HD 対応スピーカーをコンピューターに接続するには、[29 ページの HDMI 用のオーディオの設定](#)を参照します。オーディオ デバイスを接続する前に、必ず音量を調整してください。

音量の調整

お使いのモデルのコンピューターによって、音量の調整には以下のどれかを使用します。

- 音量ボタン
- 音量調整ホットキー（特定のキーを **fn** キーと一緒に押します）
- 音量キー

⚠ **警告！** 突然大きな音が出て耳を傷めることがないように、音量の調節を行ってからヘッドフォン、イヤフォン、またはヘッドセットを使用してください。安全に関する情報については、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください。ガイドを表示するには、<http://www.hp.com/jp/support/> にアクセスして【ドライバー&ダウンロード】を選択し、画面の説明に沿って操作します。

📖 **注記：** 音量の調整には、オペレーティングシステムおよび一部のプログラムも使用できます。

📖 **注記：** お使いのコンピューターの音量調整機能の種類については、[3 ページの「コンピューターの概要」](#)を参照してください。

ヘッドフォンおよびマイクの接続

有線のヘッドフォンまたはヘッドセットは、コンピューターのオーディオ出力（ヘッドフォン）/オーディオ入力（マイク）コネクタに接続できます。内蔵マイク付きのヘッドセットが多数市販されています。

無線のヘッドフォンまたはヘッドセットをコンピューターに接続するには、デバイスの製造元の説明書に沿って操作してください。

⚠ **警告！** 突然大きな音が出て耳を傷めることがないように、音量設定を下げてからヘッドフォン、イヤフォン、またはヘッドセットを使用してください。安全に関する情報については、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください。ガイドを表示するには、<http://www.hp.com/jp/support/> にアクセスして【ドライバー&ダウンロード】を選択し、画面の説明に沿って操作します。

コンピューターのオーディオ機能の確認

📖 **注記：** 良好な録音結果を得るため、直接マイクに向かって話し、雑音がないように設定して録音します。

お使いのコンピューターのオーディオ機能を確認するには、以下の操作を行います。

1. 【スタート】→【コントロールパネル】→【ハードウェアとサウンド】→【サウンド】の順に選択します。
2. 【サウンド】ウィンドウが開いたら、【サウンド】タブを選択します。【プログラム イベント】でビープやアラームなどの任意のサウンド イベントを選択し、【テスト】ボタンをクリックします。

スピーカーまたは接続したヘッドフォンから音が鳴ります。

お使いのコンピューターの録音機能を確認するには、以下の操作を行います。

📖 **注記：** ここではデスクトッププログラムの【サウンドレコーダー】での操作について説明します。アプリの【サウンドレコーダー】をお使いの場合は、そのアプリの説明を参照してください。

1. 【スタート】→【すべてのプログラム】→【アクセサリ】→【サウンドレコーダー】の順に選択します。
2. 【録音の開始】を選択し、マイクに向かって話します。
3. 【録音の停止】を選択し、デスクトップなど任意の場所にファイルを保存します。
4. マルチメディアプログラムを開き、サウンドを再生します。

コンピューターのオーディオ設定を確認または変更するには、以下の操作を行います。

- ▲ 【スタート】→【コントロールパネル】→【オーディオ】の順に選択します。

Web カメラ（一部のモデルのみ）

一部のコンピューターには、Web カメラが内蔵されています。プリインストールされているソフトウェアを使用すると、Web カメラで静止画像を撮影したり、動画を録画したりできます。また、写真や録画した動画をプレビューできます。

[HP Webcam]ソフトウェアを使用すると、以下の機能を利用できます。

- 動画の撮影および共有
- インスタントメッセージソフトウェアを使用した動画のストリーミング
- 静止画像の撮影


動画の視聴


お使いのコンピューターはパワフルなビデオ デバイスであり、お気に入りの Web サイトの動画のストリーミングを視聴したり、動画や映画をあらかじめダウンロードしてネットワークに接続しないで視聴したりできます。

コンピューターのビデオ コネクタのどれかに外付けモニター、プロジェクター、またはテレビを接続することで、視聴の楽しみが広がります。お使いのコンピューターには、HDMI（High-Definition Multimedia Interface）コネクタが搭載されており、HD 対応のモニターまたはテレビに接続できます。

お使いのコンピューターには、以下の外付けビデオ コネクタが内蔵されています。

- VGA
- HDMI（High Definition Multimedia Interface）

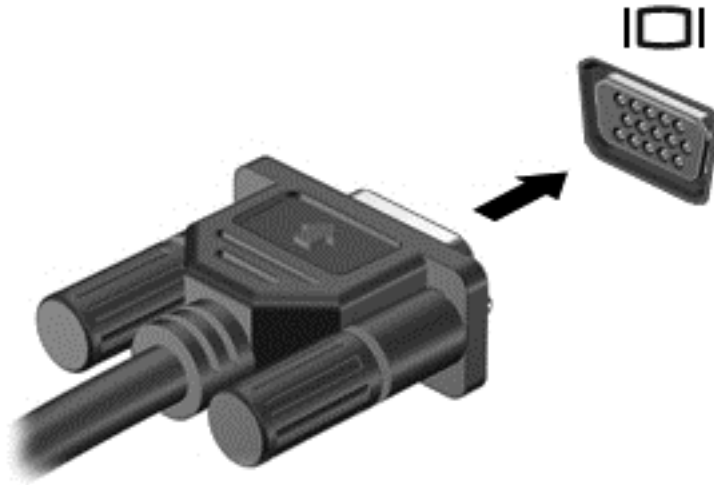
 **重要：**外付けデバイスが、正しいケーブルを使用してコンピューター上の正しいコネクタに接続されていることを確認してください。不明点や疑問点がある場合は、デバイスの製造販売元の説明を確認してください。

 **注記：**お使いのコンピューターのビデオ コネクタについて詳しくは、[3 ページの「コンピューターの概要」](#)を参照してください。

VGA


外付けモニター コネクタまたは VGA コネクタは、外付け VGA モニターや VGA プロジェクターなどの外付け VGA ディスプレイをコンピューターに接続するための、アナログディスプレイ インターフェイスです。

1. VGA ディスプレイを接続するには、デバイスのケーブルを外付けモニター コネクタに接続します。




2. **fn + f4** キーを押すと、表示画面が以下の 4 つの表示状態の間で切り替わります。
 - **PC 画面のみ**：コンピューター本体の画面にのみ表示します。
 - **複製**：コンピューター本体および外付けデバイスの**両方**の画面に同時に表示します。
 - **拡張**：コンピューター本体および外付けデバイスの**両方**にわたって画像を拡張します。
 - **セカンドスクリーンのみ**：外付けデバイスの画面にのみ表示します。

fn + f4 キーを押すたびに、表示状態が切り替わります。

 **注記**：最適な状態で使用するには、外付けデバイスの解像度を以下のように調整してください (特に[拡張]オプションを選択した場合)。**[スタート]→[コントロールパネル]→[デスクトップのカスタマイズ]**の順に選択します。**[ディスプレイ]**で**[画面の解像度の調整]**を選択します。

HDMI（一部のモデルのみ）

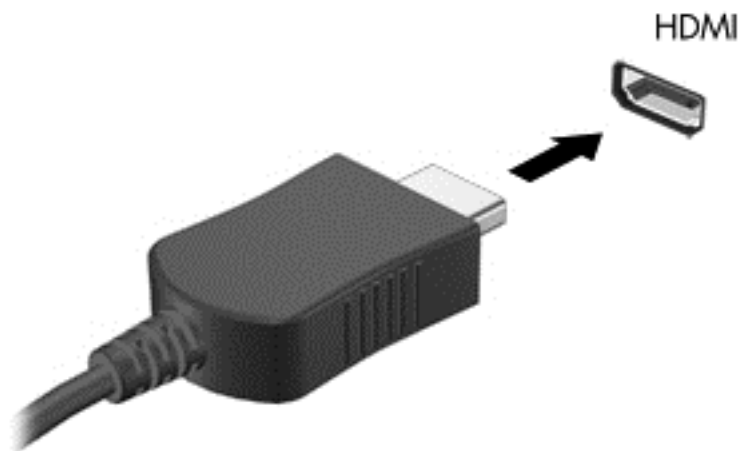
HDMI 出力端子は、HD 対応テレビ、対応しているデジタルまたはオーディオ コンポーネントなどの別売のビデオまたはオーディオ デバイスとコンピューターを接続するためのコネクタです。


 **注記：** HDMI 出力端子を使用してビデオ信号または音声信号を伝送するには、HDMI ケーブル（別売）が必要です。

コンピューターの HDMI 出力端子には、1 つの HDMI デバイスを接続できます。コンピューター本体の画面に表示される情報を HDMI デバイスに同時に表示できます。

HDMI 出力端子にビデオまたはオーディオ デバイスを接続するには、以下の操作を行います。


1. HDMI ケーブルの一方の端をコンピューターの HDMI 出力端子に接続します。



 **注記：** HDMI 端子の形状は、モデルによって異なります。

2. ケーブルのもう一方の端をビデオ デバイスに接続します。
3. **fn + f4** キーを押すと、コンピューターの表示画面が以下の 4 つの表示状態の間で切り替わります。
 - **PC 画面のみ：** コンピューター本体の画面にのみ表示します。
 - **複製：** コンピューター本体および外付けデバイスの両方の画面に同時に表示します。
 - **拡張：** コンピューター本体および外付けデバイスの両方にわたって画像を拡張します。
 - **セカンドスクリーンのみ：** 外付けデバイスの画面にのみ表示します。

fn + f4 キーを押すたびに、表示状態が切り替わります。

 **注記：** 最適な状態で使用するには、外付けデバイスの解像度を以下のように調整してください（特に [拡張] オプションを選択した場合）。[スタート]→[コントロールパネル]→[デスクトップのカスタマイズ]の順に選択します。[ディスプレイ]で[画面の解像度の調整]を選択します。

HDMI 用のオーディオの設定

HDMI オーディオを設定するには、まず、お使いのコンピューターの HDMI 出力端子に HD 対応テレビなどのオーディオまたはビデオ デバイスを接続します。次に、以下の手順でオーディオ再生の初期デバイスを設定します。

1. タスクバーの右端の通知領域にある[スピーカー]アイコンを右クリックし、[再生デバイス]をクリックします。
2. [再生]タブで[デジタル出力]または[デジタル出力デバイス (HDMI)]をクリックします。
3. [既定値に設定]→[OK]の順にクリックします。

オーディオをコンピューターのスピーカーに戻すには、以下の操作を行います。


1. タスクバーの右端の通知領域にある[スピーカー]アイコンを右クリックし、[再生デバイス]をクリックします。
2. [再生]タブで、[スピーカー]をクリックします。
3. [既定値に設定]→[OK]の順にクリックします。

マルチストリーム トランスポートを使用した有線ディスプレイの検出および接続


マルチストリーム トランスポート (MST) では、お使いのコンピューターまたは別売の外付けハブやドッキング デバイ스에 装備されている VGA コネクタに接続することで、最大 2 台の有線ディスプレイをコンピューターに接続できます。接続する方法は、コンピューターに取り付けられているグラフィックス コントローラーの種類およびコンピューターに内蔵ハブがあるかどうかによって異なります。どのようなハードウェアがコンピューターに取り付けられているかを調べるには、[デバイス マネージャー]にアクセスします。

1. [スタート]→[コントロール パネル]の順に選択します。
2. [システムとセキュリティ]→[システム]の順に選択し、左の列の[デバイス マネージャー]をクリックします。

6 電源の管理

 **注記：** コンピューターには、電源ボタンまたは電源スイッチがあります。このガイドで使用する「電源ボタン」という用語は、両方の種類の電源コントロールを指します。

コンピューターのシャットダウン


 **注意：** コンピューターをシャットダウンすると、保存されていない情報は失われます。

[シャットダウン]コマンドはオペレーティングシステムを含む開いているすべてのプログラムを終了し、ディスプレイおよびコンピューターの電源を切ります。

以下の場合、コンピューターをシャットダウンします。

- バッテリーを交換したりコンピューター内部の部品に触れたりする必要がある場合
- USB (Universal Serial Bus) ポート以外のコネクタに外付けハードウェア デバイスを接続する場合
- コンピューターを長期間使用せず、外部電源から切断する場合

電源ボタンでコンピューターの電源を切ることもできますが、Windows の[シャットダウン]コマンドを使用した以下の手順をおすすめします。

 **注記：** コンピューターがスリープ状態の場合は、シャットダウンをする前に電源ボタンを短く押して、スリープを終了する必要があります。

1. 作業中のデータを保存して、開いているすべてのプログラムを閉じます。
2. **[スタート]→[シャットダウン]**の順に選択します。

コンピューターが応答しなくなり、上記のシャットダウン手順を使用できない場合は、以下の操作を記載されている順に試みて緊急シャットダウンを行います。


- **ctrl + alt + delete** キーを押します。**[電源]**アイコン→**シャットダウン**の順にクリックします。
- 電源ボタンを 5 秒程度押し続けます。
- コンピューターを外部電源から切り離します。
- ユーザーが交換可能なバッテリーを搭載したモデルの場合、バッテリーを取り外します。


電源オプションの設定

省電力設定の使用

スリープは、出荷時に有効に設定されています。

スリープを開始すると、電源ランプが点滅し、画面表示が消えます。作業中のデータがメモリに保存されます。

 **注意：** オーディオおよびビデオの劣化、再生機能の損失、または情報の損失を防ぐため、ディスクや外付けメディアカードの読み取りまたは書き込み中にスリープを開始しないでください。

 **注記：** コンピューターがスリープ状態の間は、どのような種類のネットワーク接続もコンピューター機能も開始できません。

スリープの開始および終了


コンピューターの電源が入っているときにスリープを開始するには、以下のどちらかの操作を行います。

- 電源ボタンを短く押します。
- ディスプレイを閉じます。
- **[スタート]**を選択し、**[シャットダウン]**ボタンの横にある矢印→**[スリープ]**の順にクリックします。

スリープ状態を終了するには、以下のどれかの操作を行います。

- 電源ボタンを短く押します。
- ディスプレイが閉じている場合は、ディスプレイを開きます。
- キーボードのキーを押します。
- タッチパッドで、タップするか指を滑らせます。

コンピューターがスリープを終了すると電源ランプが点灯し、作業を中断した時点の画面に戻ります。

 **注記：** 復帰するときにパスワードを必要とするように設定した場合は、作業を中断した時点の画面に戻る前に Windows パスワードを入力する必要があります。

電源メーターおよび電源設定の使用

電源メーターはタスクバーの右端の通知領域にあります。電源メーターを使用すると、すばやく電源設定にアクセスしたり、バッテリー充電残量を表示したりできます。


- 充電残量率と現在の電源プランを表示するには、**[電源メーター]**アイコンをポイントします。
- **[電源オプション]**を使用したり、電源プランを変更したりするには、**[電源メーター]**アイコンをクリックして一覧から項目を選択します。

コンピューターがバッテリー電源で動作しているか外部電源で動作しているかは、**[電源メーター]**アイコンの形の違いで判断できます。アイコンには、バッテリーがローバッテリー状態または完全なローバッテリー状態になった場合にそのメッセージも表示されます。

復帰時のパスワード保護の設定

スリープ状態が終了したときにパスワードの入力を求めるようにコンピューターを設定するには、以下の操作を行います。

1. **[スタート]**→**[コントロールパネル]**→**[システムとセキュリティ]**→**[電源オプション]**の順に選択します。
2. 左側の枠内で、**[スリープ解除時のパスワード保護]**をクリックします。
3. **[現在利用可能ではない設定を変更します]**をクリックします。
4. **[パスワードを必要とする (推奨)]**をクリックします。

 **注記：** ユーザーアカウントを作成したり、現在のユーザーアカウントを変更したりする場合は、**[ユーザーアカウントパスワードの作成または変更]**をクリックしてから、画面に表示される説明に沿って操作します。ユーザーアカウントパスワードを作成または変更する必要がない場合は、手順5に進んでください。

5. **[変更の保存]**をクリックします。

バッテリー電源の使用

⚠ 警告！ けがや事故、および機器の故障などの安全に関する問題の発生を防ぐため、この製品を使用する場合は、コンピューターに付属しているバッテリー、HP が提供する交換用バッテリー、または HP から購入した対応するバッテリーを使用してください。

外部電源に接続されていない場合、コンピューターはバッテリー電源で動作します。コンピューターのバッテリーは消耗品です。バッテリー電源での駆動時間およびバッテリーの寿命は、電源管理の設定、動作しているプログラム、画面の輝度、コンピューターに接続されている外付けデバイス、およびその他の要素によって異なります。コンピューターを外部電源に接続している間、常にバッテリーを装着しておけば、バッテリーは充電されるため、停電した場合でも作業データを守ることができます。充電済みのバッテリーが装着され、外部電源に接続されているコンピューターが外部電源で動作している場合、AC アダプターを取り外すか、または外部電源が切断されると、電源が自動的にバッテリー電源に切り替わります。

📖 注記： 外部電源の接続を外すと、バッテリーでの駆動時間を延ばすために自動的に画面の輝度が下がります。一部のモデルのコンピューターでは、グラフィックスモードを切り替えてバッテリーでの駆動時間を延ばすことができます。詳しくは、[36 ページのスイッチャブルグラフィックス/デュアルグラフィックス（一部のモデルのみ）](#)を参照してください。

バッテリー充電残量の表示

▲ Windows デスクトップで、タスクバーの右端の通知領域にある電源メーターアイコンの上にポインターを移動します。

バッテリーの放電時間の最長化

バッテリーの放電時間は、バッテリー電源で動作しているときに使用する機能によって異なります。バッテリーの容量は自然に低下するため、バッテリーの最長放電時間は徐々に短くなります。

バッテリーの放電時間を長く保つには、以下の点に注意してください。

- ディスプレイの輝度を下げます。
- ユーザーが交換可能なバッテリーを搭載したコンピューターの場合、バッテリーが使用されていないときまたは充電されていないときは、コンピューターのバッテリーを取り外します。
- ユーザーが交換可能なバッテリーを取り外した場合は、気温や湿度の低い場所に保管します。
- [電源オプション]で**[省電力]**設定を選択します。

ローバッテリー状態への対処

ここでは、出荷時に設定されている警告メッセージおよびシステム応答について説明します。ローバッテリー状態の警告およびシステム応答の設定は、[電源オプション]を使用して変更できます。[電源オプション]を使用した設定は、ランプの状態には影響しません。


ローバッテリー状態の確認

コンピューターの電源としてバッテリーのみを使用しているときにバッテリーがローバッテリー状態または完全なローバッテリー状態になった場合は、以下のようになります。

- バッテリーランプ（一部のモデルのみ）が、ローバッテリー状態または完全なローバッテリー状態になっていることを示します。

または

- 通知領域の[電源メーター]アイコンが、ローバッテリー状態または完全なローバッテリー状態になっていることを通知します。

 **注記**：電源メーターについて詳しくは、[31 ページの電源メーターおよび電源設定の使用](#)を参照してください。

コンピューターの電源が入っているかスリープ状態のときに完全なローバッテリー状態になると、短い時間スリープ状態になってから、システムが終了します。このとき、保存されていない情報は失われます。

ローバッテリー状態の解決

外部電源を使用できる場合のローバッテリー状態への対処方法

- ▲ 以下のデバイスのどれかを接続します。
 - AC アダプター
 - 別売のドッキング デバイスまたは拡張製品
 - HP からオプション製品として購入した電源アダプター

外部電源を使用できない場合のローバッテリー状態への対処方法

電源を使用できない場合にローバッテリー状態を解決するには、作業中のデータを保存してからコンピューターをシャットダウンします。

バッテリーの着脱

バッテリーの装着

バッテリーを装着するには、以下の操作を行います。

1. バッテリーベイが手前を向くようにして、コンピューターの底面が上になるように安定した平らな場所に置きます。
2. バッテリーベイにバッテリーを挿入し、しっかりと収まるまで押し込みます **(1)**。
バッテリーロック **(2)** でバッテリーが自動的に固定されます。



バッテリーの取り外し

バッテリーを取り外すには、以下の操作を行います。

△注意：コンピューターの電源としてバッテリーのみを使用しているときにそのバッテリーを取り外すと、情報が失われる可能性があります。バッテリーを取り外す場合は、情報の損失を防ぐため、作業中のデータを保存してから Windows の通常の手順でコンピューターをシャットダウンしてください。

1. バッテリーベイが手前を向くようにして、コンピューターの底面が上になるように安定した平らな場所に置きます。
2. バッテリーロック (1) およびバッテリーリリースラッチ (2) をスライドさせて、バッテリーの固定を解除します。
3. バッテリーをコンピューターから取り外します (3)。



バッテリーの節電

- Windows の[コントロールパネル]の[電源オプション]で、低消費電力設定を選択します。
- ネットワークに接続する必要がないときは無線接続と LAN 接続をオフにして、モデムを使用するアプリケーションを使用後すぐに終了します。
- 外部電源に接続されていない外付けデバイスのうち、使用していないものをコンピューターから取り外します。
- 使用していない外付けメディアカードを停止するか、無効にするか、または取り出します。
- 画面の輝度を下げます。
- しばらく作業を行わないときは、スリープを開始するか、コンピューターの電源を切ります。

ユーザーが交換可能なバッテリーの保管（一部のモデルのみ）

⚠ 注意：故障の原因となりますので、バッテリーを温度の高い場所に長時間放置しないでください。

2週間以上コンピューターを使用せず、外部電源から切り離しておく場合は、ユーザーが交換可能なバッテリーを取り出して別々に保管してください。

保管中のバッテリーの放電を抑えるには、気温や湿度の低い場所にバッテリーを保管してください。

📖 注記：保管中のバッテリーは6か月ごとに点検する必要があります。容量が50%未満になっている場合は、再充電してから保管してください。

1か月以上保管したバッテリーを使用するときは、最初にバッテリーゲージの調整を行ってください。

ユーザーが交換可能なバッテリーの処分（一部のモデルのみ）

⚠ 警告！化学薬品による火傷や発火のおそれがありますので、分解したり、壊したり、穴をあけたりしないでください。また、バッテリーの接点をショートさせたり、火や水の中に捨てたりしないでください。

日本では、コンピューターの使用済みのバッテリーは、お住まいの地域の地方自治体の条例または規則に従って、正しく処分してください。バッテリーの正しい処分方法については、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください。ガイドを表示するには、<http://www.hp.com/jp/support/> にアクセスして[ドライバー&ダウンロード]を選択し、画面の説明に沿って操作します。

ユーザーが交換可能なバッテリーの交換（一部のモデルのみ）

交換用バッテリーの購入について詳しくは、HPのWebサイトを参照してください。

外部電源の使用

⚠ 警告！航空機内でコンピューターのバッテリーを充電しないでください。

⚠ 警告！安全に関する問題の発生を防ぐため、コンピューターを使用する場合は、コンピューターに付属しているACアダプター、HPが提供する交換用ACアダプター、またはHPから購入した対応するACアダプターだけを使用してください。

📖 注記：外部電源の接続について詳しくは、コンピューターに付属の『セットアップ手順』ポスターを参照してください。

外部電源は、純正のACアダプター、または別売のドッキングデバイスや拡張製品を通じてコンピューターに供給されます。

以下のどれかの条件にあてはまる場合はコンピューターを外部電源に接続してください。

- バッテリーを充電するか、バッテリーゲージを調整する場合
- システムソフトウェアをインストールまたは変更する場合
- CD、DVD、またはBD（一部のモデルのみ）に情報を書き込む場合
- [ディスクデフラグ]を実行する場合

コンピューターを外部電源に接続すると、以下のようになります。

- バッテリーの充電が開始されます。
- コンピューターの電源が入ると、通知領域の[電源メーター]アイコンの表示が変わります。

外部電源の接続を外すと、以下のようになります。


- コンピューターの電源がバッテリーに切り替わります。
- バッテリー電源を節約するために自動的に画面の輝度が下がります。

AC アダプターのテスト

外部電源に接続したときにコンピューターに以下の状況のどれかが見られる場合は、AC アダプターをテストします。

- コンピューターの電源が入らない。
- ディスプレイの電源が入らない。
- 電源ランプが点灯しない。

AC アダプターをテストするには、以下の操作を行います。

 **注記：**以下の操作は、ユーザーが交換可能なバッテリーを搭載したコンピューターに当てはまります。


1. コンピューターをシャットダウンし、AC アダプターおよびすべての外付けデバイスを取り外します。
2. コンピューターのバッテリーを取り外します。
3. AC アダプターをコンピューターに接続してから、外部電源に接続します。
4. コンピューターの電源を入れます。
 - AC アダプターランプが点灯した場合は、AC アダプターは正常に動作しています。
 - AC アダプターランプが消灯したままになっている場合は、AC アダプターが故障している可能性があります。


交換用 AC アダプターを入手する方法については、HP のサポート窓口にお問い合わせください。

スイッチャブルグラフィックス/デュアルグラフィックス（一部のモデルのみ）

一部のコンピューターには、スイッチャブルグラフィックスまたはデュアルグラフィックスが搭載されています。

- スwitchャブルグラフィックス：AMD™と Intel の両方でサポートされています。お使いのコンピューターに AMD の動的スイッチャブルグラフィックスが搭載されている場合は、スイッチャブルグラフィックスのみがサポートされます。
- デュアルグラフィックス：AMD のみでサポートされています。お使いのコンピューターに AMD Radeon デュアルグラフィックスが搭載されている場合は、デュアルグラフィックスのみがサポートされます。

 **注記：**デュアルグラフィックスは、DirectX バージョン 10 または 11 を使用する全画面モードのアプリケーションでのみ有効にできます。

 **注記：**お使いのノートブックコンピューターがスイッチャブルグラフィックスまたはデュアルグラフィックスをサポートしているかどうかを確認するには、コンピューターのグラフィックスプロセッサの構成を参照してください。AMD Trinity シリーズ APU (Accelerated Processing Unit) は、スイッチャブルグラフィックスをサポートしています。AMD Trinity シリーズ A6、A8、および A10 APU は、デュアルグラフィックスをサポートしています。AMD Trinity シリーズ A4 APU は、デュアルグラフィックスをサポートしていません。

スイッチャブルグラフィックスおよびデュアルグラフィックスのどちらにも、グラフィックスを処理するためのモードが2つ用意されています。

- パフォーマンスモード：アプリケーションを最適なパフォーマンスで実行します。
- 省電力モード：バッテリーでの駆動時間を延ばします。

AMD のグラフィックス設定を管理するには、以下の操作を行います。

1. Windows デスクトップを右クリックし、**[Configure Switchable Graphics]**（切り替え可能なグラフィックスを設定する）を選択して[Catalyst Control Center]（Catalyst コントロールセンター）を開きます。
2. **[Power]**（電源）タブをクリックし、**[Switchable Graphics]**（切り替え可能なグラフィックス）を選択します。


スイッチャブルグラフィックスの使用（一部のモデルのみ）

スイッチャブルグラフィックスを使用すると、パフォーマンスモードと省電力モードを切り替えることができます。

スイッチャブルグラフィックスの設定を管理するには、以下の操作を行います。


1. Windows デスクトップを右クリックし、Configure Switchable Graphics（切り替え可能なグラフィックスを設定する）をクリックします。
2. **[Power]**（電源）タブをクリックし、**[Switchable Graphics]**（切り替え可能なグラフィックス）を選択します。

スイッチャブルグラフィックスでは、電源の要件に基づいて、パフォーマンスモードと省電力モードのどちらかを個々のアプリケーションに割り当てます。個々のアプリケーションの設定を手動で変更することもできます。個々のアプリケーションは、**[Recent Applications]**（最近使用したアプリケーション）ドロップダウンメニューから、または**[Other Applications]**（その他のアプリケーション）の下にある**[Browse]**（参照）をクリックして探します。パフォーマンスモードと省電力モードを切り替えることができます。


 **注記：** 詳しくは、スイッチャブルグラフィックスソフトウェアのヘルプを参照してください。

デュアルグラフィックスの使用（一部のモデルのみ）

お使いのコンピューターにデュアルグラフィックスが搭載（グラフィックスプロセッシングユニット（GPU）が2つ以上追加）されている場合、AMD Radeon デュアルグラフィックスを有効にして、DirectX バージョン 10 または 11 を使用する全画面モードのアプリケーションの能力とパフォーマンスを高めることができます。

 **注記：** デュアルグラフィックスシステムは、電源の要件に基づいた自動選択（動的スキーム）のみをサポートし、個々のアプリケーションに対してパフォーマンスモードまたは省電力モードを自動的に割り当てます。ただし、特定のアプリケーションについては手動で設定を変更できます。

AMD Radeon デュアルグラフィックスを有効または無効にするには、[Catalyst Control Center]（Catalyst コントロールセンター）の**[Performance]**（パフォーマンス）タブにある[AMD Radeon Dual Graphics]（AMD Radeon デュアルグラフィックス）セクションのチェックボックスにチェックを入れるか、またはチェックを外します。

 **注記：** 詳しくは、AMD ソフトウェアのヘルプを参照してください。

7 外付けカードおよび外付けデバイス

メディアカードスロットの使用（一部のモデルのみ）

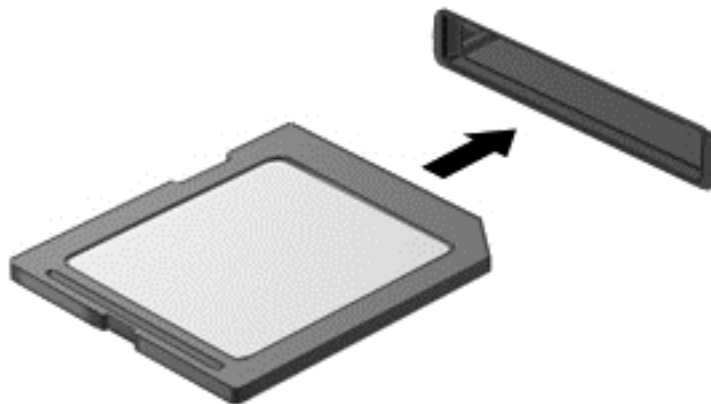
別売のメディアカードは、データを安全に格納し、簡単に共有できるカードです。これらのカードは、他のコンピューター以外にも、デジタルメディア対応のカメラやPDAなどでよく使用されます。

お使いのコンピューターでサポートされているメディアカードの形式は、[3ページの「コンピューターの概要」](#)を参照して確認してください。

メディアカードの挿入

△注意：メディアカードコネクタの損傷を防ぐため、メディアカードを挿入するときは無理な力を加えないでください。

1. カードのラベルを上にし、コネクタをコンピューター側に向けて持ちます。
2. メディアカードスロットにカードを挿入し、しっかりと収まるまでカードを押し込みます。

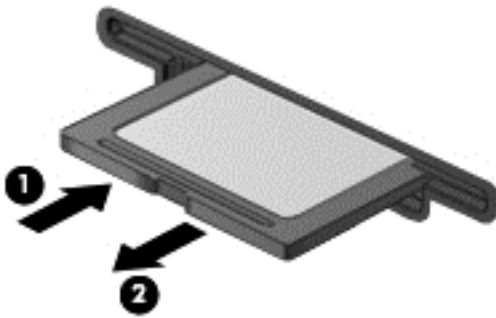


デバイスが検出されると音が鳴り、場合によっては使用可能なオプションのメニューが表示されます。

メディアカードの取り出し

△ **注意**：情報の損失やシステムの応答停止を防ぐため、以下の操作を行ってメディアカードを安全に取り出します。

1. 情報を保存し、メディアカードに関連するすべてのプログラムを閉じます。
2. Windows デスクトップで、タスクバーの右端の通知領域にある[ハードウェアの安全な取り外し]アイコンをクリックします。次に、画面の説明に沿って操作します。
3. カードをいったんスロットに押し込んで **(1)**、固定を解除してから取り出します **(2)**。



📝 **注記**：カードが出てこない場合は、カードを引いてスロットから取り出します。

USB (Universal Serial Bus) デバイスの使用

USB (Universal Serial Bus) は、USB キーボード、マウス、ドライブ、プリンター、スキャナー、ハブなどの別売の外付けデバイスを接続するためのハードウェアインターフェイスです。


USB デバイスには、追加サポートソフトウェアを必要とするものがありますが、通常はデバイスに付属しています。デバイス固有のソフトウェアについては、ソフトウェアの製造元の操作説明書を参照してください。これらの説明書は、ソフトウェアに含まれているか、ディスクに収録されているか、またはソフトウェアの製造元の Web サイトから入手できます。

コンピューターには USB ポートが複数あり、USB 1.0、USB 1.1、USB 2.0、および USB 3.0 の各デバイスに対応しています。お使いのコンピューターには、外付けデバイスに電源を供給できる、電源オフ USB チャージ機能に対応した USB ポートも搭載されている場合があります。別売のドッキングデバイスまたは USB ハブには、コンピューターで使用できる USB ポートが装備されています。

USB デバイスの接続


△ 注意：USB ポートの損傷を防ぐため、デバイスを接続するときは無理な力を加えないでください。

▲ デバイスの USB ケーブルを USB ポートに接続します。

 **注記：**以下の図は、お使いのコンピューターと多少異なる場合があります。



デバイスが検出されると音が鳴ります。

 **注記：**初めて USB デバイスを装着した場合は、デバイスがコンピューターによって認識されたことを示すメッセージが通知領域に表示されます。


USB デバイスの取り外し

△ 注意：USB ポートの損傷を防ぐため、USB デバイスを取り外すときはケーブルを引っ張らないでください。


注意：情報の損失やシステムの応答停止を防ぐため、以下の操作を行って USB デバイスを安全に取り外します。

1. USB デバイスを取り外すには、情報を保存し、デバイスに関連するすべてのプログラムを閉じます。
2. Windows デスクトップで、タスクバーの右端の通知領域にある[ハードウェアの安全な取り外し]アイコンをクリックし、画面の説明に沿って操作します。
3. デバイスを取り外します。

別売の外付けデバイスの使用

 **注記**：必要なソフトウェアやドライバー、および使用するコンピューターのコネクタの種類について詳しくは、デバイスに付属している説明書を参照してください。

外付けデバイスをコンピューターに接続するには、以下の操作を行います。

 **注意**：別途電力が供給されているデバイスの接続時に装置が損傷することを防ぐため、デバイスの電源が切れていて、外部電源コードがコンピューターに接続されていないことを確認してください。

1. デバイスをコンピューターに接続します。
2. 別電源が必要なデバイスを接続した場合は、デバイスの電源コードを接地した外部電源のコンセントに差し込みます。
3. デバイスの電源を入れます。

別電源が必要でない外付けデバイスを取り外すときは、デバイスの電源を切り、コンピューターから取り外します。別電源が必要な外付けデバイスを取り外すときは、デバイスの電源を切り、コンピューターからデバイスを取り外した後、デバイスの電源コードを抜きます。

8 ドライブ

ドライブの取り扱い

△注意：ドライブは壊れやすいコンピューター部品ですので、取り扱いには注意が必要です。ドライブの取り扱いについては、以下の注意事項を参照してください。絶対に落としたり上に物を置いたりしないでください。ドライブに洗剤などの液体を垂らしたり、高温または多湿の場所に放置したりしないでください。

ドライブを取り扱う場合は、以下の点に注意してください。

- ドライブの着脱を行う前に、コンピューターをシャットダウンします。コンピューターの電源が切れているのか、スリープ状態なのかわからない場合は、まずコンピューターの電源を入れ、次にシャットダウンします。
- ドライブを取り扱う前に、接地された面に触れて静電気を放電してください。
- リムーバブルドライブまたはコンピューターのコネクタピンに触れないでください。
- ドライブをドライブベイに挿入するときは、無理な力を加えないでください。
- ドライブを送付するときは、気泡ビニールシートなどの緩衝材で適切に梱包し、梱包箱の表面に「コワレモノー取り扱い注意」と明記してください。
- ドライブを磁気に近づけないようにしてください。磁気を発するセキュリティ装置には、空港の金属探知器や金属探知棒が含まれます。空港のベルトコンベアなど機内持ち込み手荷物をチェックするセキュリティ装置は、磁気ではなくX線を使用してチェックを行うので、ドライブには影響しません。
- ドライブベイからのドライブの取り外し、ドライブの持ち運び、送付、保管などを行う前に、ドライブからメディアを取り出してください。
- オプティカルドライブ内のディスクへの書き込みが行われているときは、キーボードから入力したり、コンピューターを移動したりしないでください。書き込み処理は振動の影響を受けやすい動作です。
- 外付けハードドライブに接続したコンピューターをある場所から別の場所へ移動させるような場合は、事前にスリープを開始して画面表示が消えるまで待つか、外付けハードドライブを適切に取り外してください。

ハードドライブの使用

△注意：情報の損失やシステムの応答停止を防ぐため、以下の点に注意してください。




メモリモジュールやハードドライブの追加または交換を行う前に、作業中のデータを保存してコンピューターをシャットダウンします。

コンピューターの電源が切れているかどうかわからない場合は、まず電源ボタンを押してコンピューターの電源を入れます。次にオペレーティングシステムの通常の手順でシャットダウンします。

9 セキュリティ

コンピューターの保護

Windows オペレーティング システムおよび Windows 以外の[Computer Setup]ユーティリティ (BIOS) によって提供される標準のセキュリティ機能により、個人設定およびデータをさまざまなリスクから保護できます。

-  **注記:** セキュリティ ロック ケーブルに抑止効果はありますが、コンピューターの誤った取り扱いや盗難を完全に防ぐものではありません。
-  **注記:** コンピューターを修理などのためにサポートあてに送付する場合は、機密性の高いファイルのバックアップと削除、およびすべてのパスワード設定の削除を事前に行ってください。
-  **注記:** この章に記載されている一部の機能は、お使いのコンピューターでは使用できない場合があります。

コンピューターでの危険性	セキュリティ機能
コンピューターの不正な使用	パスワード、スマートカード、非接触型カード、登録した顔シーン、Bluetooth、または PIN
[Computer Setup] (f10) への不正アクセス	[Computer Setup]の BIOS administrator password (BIOS 管理者パスワード) *
別売の外付けオプティカルドライブ (一部のモデルのみ)、別売の外付けハードドライブ (一部のモデルのみ)、または内蔵ネットワーク アダプターからの不正な起動	[Computer Setup]の[Boot options] (ブートオプション) 機能*
Windows ユーザー アカウントへの不正なアクセス	Windows ユーザー パスワード
[Computer Setup]設定などのシステム識別情報への不正なアクセス	[Computer Setup]の BIOS administrator password*
コンピューターの不正な移動	セキュリティ ロック ケーブル用スロット (別売のセキュリティ ロック ケーブルとともに使用)

* [Computer Setup]は、プリインストールされた ROM ベースのユーティリティです。オペレーティング システムが動かなかったり読み込まれなかったりする場合でも使用できます。[Computer Setup]で項目間を移動したり項目を選択したりするには、ポインティング デバイス (タッチパッド、ポイントスティック、または USB マウス) またはキーボードを使用します。

パスワードの使用

パスワードとは、お使いのコンピューターの情報を守るために選択する文字列です。情報へのアクセスの制御方法に応じてさまざまな種類のパスワードを選択できます。パスワードは Windows で設定するか、コンピューターにプリインストールされた、Windows が起動する前に機能する[Computer Setup]ユーティリティで設定できます。

- BIOS administrator password (BIOS 管理者パスワード) は[Computer Setup]で設定され、システム BIOS によって管理されます。
- Windows パスワードは、Windows オペレーティングシステムでのみ設定されます。

[Computer Setup]の機能と Windows のセキュリティ機能には、同じパスワードを使用できます。また、複数の[Computer Setup]機能に同じパスワードを使用することもできます。

パスワードを作成したり保存したりするときは、以下のヒントを参考にしてください。

- パスワードを作成するときは、プログラムの要件に従ってください。
- 同じパスワードを複数のアプリケーションや Web サイトに使用しないでください。また、Windows パスワードを他のアプリケーションや Web サイトに再利用しないでください。
- パスワードをコンピューター上のファイルに保存しないでください。

以下の表で、一般に使用される Windows パスワードおよび BIOS administrator password を示し、それぞれの機能について説明します。

Windows でのパスワードの設定

パスワード	機能
管理者パスワード	Windows の管理者レベルのアカウントへのアクセスを保護します 管理者アカウントおよびそのパスワードの初期設定値は、どちらも Administrator です 注記： Windows の管理者パスワードを設定しても、BIOS administrator password パスワードは設定されません
ユーザーパスワード	Windows ユーザー アカウントへのアクセスを保護します ユーザー アカウントおよびそのパスワードの初期設定値は、どちらも User です

[Computer Setup]でのパスワードの設定

パスワード	機能
BIOS administrator password (BIOS 管理者パスワード) *	[Computer Setup]へのアクセスを保護します 注記： BIOS administrator password の削除を防ぐ機能が有効になっている場合、その機能が無効にされるまでは削除できないことがあります

*各パスワードについて詳しくは、以下の項目を参照してください。

BIOS administrator password (BIOS 管理者パスワード) の管理

パスワードを設定、変更、および削除するには、以下の操作を行います。

新しい BIOS administrator password (BIOS 管理者パスワード) の設定

1. コンピューターを起動または再起動し、画面の左下隅に[Press the ESC key for Startup Menu]というメッセージが表示されている間に **esc** キーを押します。
2. **f10** キーを押して、[Computer Setup]を起動します。
3. ポインティングデバイスまたは矢印キーを使用して[**Security**] (セキュリティ) →[**Setup BIOS Administrator Password**] (BIOS 管理者パスワードの設定) の順に選択し、**enter** キーを押します。
4. メッセージが表示されたら、パスワードを入力します。
5. メッセージが表示されたら、確認のために新しいパスワードを再度入力します。
6. 変更を保存して[Computer Setup]を終了するには、画面の右下隅にある[**Exit**] (終了) アイコンを選択し、画面の説明に沿って操作します。

または

矢印キーを使用して[**Main**] (メイン) →[**Save Changes and Exit**] (変更を保存して終了) の順に選択し、**enter** キーを押します。

変更、保存した内容は、次回コンピューターを起動したときに有効になります。

BIOS administrator password の変更

1. コンピューターを起動または再起動し、画面の左下隅に[Press the ESC key for Startup Menu]というメッセージが表示されている間に **esc** キーを押します。
2. **f10** キーを押して、[Computer Setup]を起動します。
3. ポインティングデバイスまたは矢印キーを使用して[**Security**] (セキュリティ) →[**Change Password**] (パスワードの変更) の順に選択し、**enter** キーを押します。
4. メッセージが表示されたら、現在のパスワードを入力します。
5. メッセージが表示されたら、新しいパスワードを一度入力してから、確認のために再度入力します。
6. 変更を保存して[Computer Setup]を終了するには、画面の右下隅にある[**Exit**] (終了) アイコンを選択し、画面の説明に沿って操作します。

または

矢印キーを使用して[**Main**] (メイン) →[**Save Changes and Exit**] (変更を保存して終了) の順に選択し、**enter** キーを押します。

変更、保存した内容は、次回コンピューターを起動したときに有効になります。

BIOS administrator password の削除

1. コンピューターを起動または再起動し、画面の左下隅に[Press the ESC key for Startup Menu]というメッセージが表示されている間に **esc** キーを押します。
2. **f10** キーを押して、[Computer Setup]を起動します。
3. ポインティングデバイスまたは矢印キーを使用して[**Security**] (セキュリティ) →[**Change Password**] (パスワードの変更) の順に選択し、**enter** キーを押します。
4. メッセージが表示されたら、現在のパスワードを入力します。
5. 新しいパスワードを入力するように要求されたら、フィールドを空欄のままにして **enter** キーを押します。

6. 再度、新しいパスワードを入力するように要求されたら、フィールドを空欄のままにして、**enter** キーを押します。
7. 変更を保存して[Computer Setup]を終了するには、画面の右下隅にある**[Exit]**（終了）アイコンを選択し、画面の説明に沿って操作します。

または

矢印キーを使用して**[Main]**（メイン）→**[Save Changes and Exit]**（変更を保存して終了）の順に選択し、**enter** キーを押します。

変更、保存した内容は、次回コンピューターを起動したときに有効になります。

BIOS administrator password（BIOS 管理者パスワード）の入力

[BIOS administrator password]の入力画面でパスワードを設定したときと同じキーを使用して自分のパスワードを入力し、**enter** キーを押します。3 回続けて間違えて入力した後、さらに画面に表示されたスクリーンキーボードから入力した場合は、コンピューターを再起動して入力しなおす必要があります。

ファイアウォールソフトウェアの使用


ファイアウォールは、システムやネットワークへの不正なアクセスを防ぐように設計されています。ファイアウォールには、コンピューターやネットワークにインストールするソフトウェアプログラムもあれば、ハードウェアとソフトウェアの両方から構成されるソリューションもあります。

検討すべきファイアウォールには以下の 2 種類があります。


- ホストベースのファイアウォール：インストールされているコンピューターだけを保護するソフトウェアです。
- ネットワークベースのファイアウォール：DSL モデムまたはケーブルモデムと自宅またはオフィスのネットワークの間に設置して、ネットワーク上のすべてのコンピューターを保護します。


ファイアウォールをシステムにインストールすると、そのシステムとの間で送受信されるすべてのデータが監視され、ユーザーの定義したセキュリティ基準と比較されます。セキュリティ基準を満たしていないデータはすべてブロックされます。

お使いのコンピューターまたはネットワーク機器には、ファイアウォールがすでにインストールされている場合があります。インストールされていない場合には、ファイアウォールソフトウェアソリューションを使用できます。

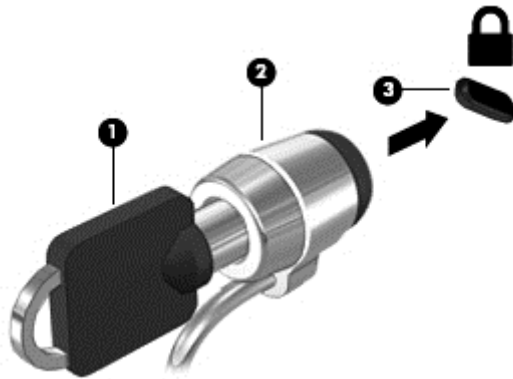
 **注記**：特定の状況下では、ファイアウォールがインターネットゲームへのアクセスをブロックしたり、ネットワーク上のプリンターやファイルの共有に干渉したり、許可されている電子メールの添付ファイルをブロックしたりすることがあります。問題を一時的に解決するには、ファイアウォールを無効にして目的のタスクを実行した後で、ファイアウォールを再度有効にします。問題を恒久的に解決するには、ファイアウォールを再設定します。

別売のセキュリティ ロック ケーブルの接続

 **注記:** セキュリティ ロック ケーブルに抑止効果はありますが、コンピューターの誤った取り扱いや盗難を完全に防ぐものではありません。

 **注記:** お使いのコンピューターのセキュリティ ロック ケーブル用スロットは、ここに記載されている図と多少異なる場合があります。お使いのコンピューターのセキュリティ ロック ケーブル用スロットの位置については、[3 ページの「コンピューターの概要」](#)を参照してください。

1. 固定された物体にセキュリティ ロック ケーブルを巻きつけます。
2. 鍵 (1) をケーブルロック (2) に差し込みます。
3. セキュリティ ロック ケーブルをコンピューターのセキュリティ ロック ケーブル用スロット (3) に差し込み、鍵をかけます。



10 メンテナンス

コンピューターの清掃

お使いのコンピューターを安全に清掃するには、以下の製品を使用します。

- 濃度が0.3%までのジメチルベンジル塩化アンモニウム（使い捨てシートなど、これらのシートはさまざまなブランドで販売されています）
- ノンアルコールのガラス用クリーナー
- 低刺激性の液体石けん
- 乾いたマイクロファイバーのクリーニングクロスまたはセーム皮（油分を含まない、静電気防止布）
- 静電気防止クリーニングシート

⚠注意：コンピューターに修復できない傷が付いてしまう可能性があるため、強力なクリーニング溶剤は使用しないでください。クリーニング製品がコンピューターに対して安全かどうか分からない場合は、製品にアルコール、アセトン、塩化アンモニウム、塩化メチレン、炭化水素などが含まれていないかどうか確認します。

ペーパータオルなどの繊維素材を使用すると、コンピューターに傷が付く可能性があります。時間がたつにつれて、ほこりの粒子や洗浄剤がその傷の中に入り込んでしまう場合があります。

清掃手順

お使いのコンピューターを安全に清掃するため、このセクションの手順に沿って作業をしてください。

⚠警告！感電やコンポーネントの損傷を防ぐため、電源が入っているときにコンピューターを清掃しないでください。

1. コンピューターの電源を切ります。
2. ACアダプターを取り外します。
3. すべての外付けデバイスを取り外します。


⚠注意：内部コンポーネントへの損傷を防ぐため、コンピューターに洗浄剤や液体を直接吹きかけないでください。表面から流れ落ちた液体によって、内部のコンポーネントに回復できない損傷を与える可能性があります。

ディスプレイの清掃（一体型またはノートPC）


ディスプレイは、ノンアルコールのガラス用クリーナーで湿らせた柔らかい布でやさしく拭いてください。ディスプレイを閉じる前に、ディスプレイが乾いていることを確認してください。


側面またはカバーの清掃

側面またはカバーを清掃するには、上記のどれかの洗浄液で湿らせた、柔らかいマイクロファイバーのクロスまたはセーム皮を使用するか、条件に合った使い捨てシートを使用してください。

 **注記：** コンピューターのカバーを清掃する場合は、ごみやほこりを除去するため、円を描くように拭いてください。

タッチパッド、キーボード、またはマウスの清掃

 **警告！** 感電や内部コンポーネントの損傷を防ぐため、掃除機のアタッチメントを使用してキーボードを清掃しないでください。キーボードの表面に、掃除機からのごみくずが落ちてくる可能性があります。

 **注意：** 内部のコンポーネントへの損傷を防ぐため、キーとキーの間にクリーナーなどの液体が垂れないようにしてください。

- タッチパッド、キーボード、またはマウスを清掃するには、上記のどれかの洗浄液で湿らせた、柔らかいマイクロファイバーのクロスまたはセーム皮を使用するか、条件に合った使い捨てシートを使用してください。
- キーが固まらないようにするため、また、キーボードからごみや糸くず、細かいほこりを取り除くには、コンピューターの清掃用のブロアー（圧縮空気入りの缶）などを使用してください。

プログラムおよびドライバーの更新


プログラムおよびドライバーを定期的に最新バージョンへ更新することをおすすめします。更新によって問題が解決し、コンピューターで新しい機能やオプションを使用できるようになります。テクノロジーは常に変化しているため、プログラムやドライバーを更新するとお使いのコンピューターで最新のテクノロジーを実行できます。たとえば、古いグラフィックスコンポーネントは最新のゲームソフトウェアで正しく動作しない場合があります。最新のドライバーがないと、お手持ちの装置を最大限に活用できません。

HP プログラムおよびドライバーの最新バージョンをダウンロードするには、<http://www.hp.com/jp/support/> にアクセスしてください。HP の Web サイトでは、アップデートが使用可能になったときに自動的に通知を受け取るように登録することもできます。


11 [Computer Setup] (BIOS) およびマルチブート

[Computer Setup]の使用

BIOS (Basic Input/Output System) と呼ばれる[Computer Setup]は、システム上のすべての入出力デバイス (ディスクドライブ、ディスプレイ、キーボード、マウス、プリンターなど) 間で行われる通信を制御します。[Computer Setup]を使用すると、取り付けるデバイスの種類、コンピューターの起動順序、およびシステムメモリと拡張メモリの容量を設定できます。

 **注記:** [Computer Setup]で設定変更を行う場合は、細心の注意を払ってください。設定を誤ると、コンピューターが正しく動作しなくなる可能性があります。

[Computer Setup]の開始

 **注記:** [Computer Setup]では、USB レガシー サポート機能が有効な場合にのみ、USB ポートに接続された外付けキーボードまたはマウスを使用できます。


[Computer Setup]を開始するには、以下の操作を行います。

1. コンピューターを起動または再起動し、画面の左下隅に[Press the ESC key for Startup Menu]というメッセージが表示されている間に **esc** キーを押します。
2. **f10** キーを押して、[Computer Setup]を起動します。

[Computer Setup]での移動および選択

[Computer Setup]で移動および選択するには、以下の操作を行います。

1. コンピューターを起動または再起動し、画面の左下隅に[Press the ESC key for Startup Menu]というメッセージが表示されている間に **esc** キーを押します。


 **注記:** [Computer Setup]で項目間を移動したり項目を選択したりするには、ポインティングデバイス (タッチパッド、ポイントスティック、または USB マウス) またはキーボードを使用します。

2. **f10** キーを押して、[Computer Setup]を起動します。
 - メニューまたはメニュー項目を選択するには、ポインティングデバイスを使用して項目をクリックするか、キーボードの **tab** キーや矢印キーを使用して項目を移動してから **enter** キーを押します。
 - 画面を上下にスクロールするには、ポインティングデバイスを使用して画面の右上隅にある上向き矢印または下向き矢印をクリックするか、キーボードの上向き矢印キーまたは下向き矢印キーを使用します。
 - 開いているダイアログボックスを閉じて[Computer Setup]のメイン画面に戻るには、**esc** キーを押し、画面の説明に沿って操作します。

[Computer Setup]のメニューを終了するには、以下のどれかの方法を選択します。

- 変更を保存しないで[Computer Setup]メニューを終了するには、以下の操作を行います。
画面の右下隅にある**[Exit]**（終了）アイコンをクリックし、画面に表示される説明に沿って操作します。
または
矢印キーを使用して**[Main]**（メイン）→**[Ignore Changes and Exit]**（変更を無視して終了）の順に選択し、**enter** キーを押します。
 - 変更を保存して[Computer Setup]メニューを終了するには、以下の操作を行います。
画面の右下隅にある**[Save]**（保存）アイコンをクリックし、画面に表示される説明に沿って操作します。
または
矢印キーを使用して**[Main]**（メイン）→**[Save Changes and Exit]**（変更を保存して終了）の順に選択し、**enter** キーを押します。
- 変更、保存した内容は、次回コンピューターを起動したときに有効になります。


[Computer Setup]の工場出荷時設定の復元

 **注記：** 初期設定を復元しても、ハードドライブのモードには影響ありません。

[Computer Setup]のすべての設定を工場出荷時の設定に戻すには、以下の操作を行います。

1. コンピューターを起動または再起動し、画面の左下隅に[Press the ESC key for Startup Menu]というメッセージが表示されている間に **esc** キーを押します。
 2. **f10** キーを押して、[Computer Setup]を起動します。
 3. ポインティングデバイスまたは矢印キーを使用して**[Main]**（メイン）→**[Restore Defaults]**（初期設定に設定）の順に選択します。
 4. 画面に表示される説明に沿って操作します。
 5. 変更を保存して終了するには、画面の右下隅にある**[Save]**（保存）アイコンをクリックし、画面に表示される説明に沿って操作します。
- または
矢印キーを使用して**[Main]**（メイン）→**[Save Changes and Exit]**（変更を保存して終了）の順に選択し、**enter** キーを押します。

変更、保存した内容は、次回コンピューターを起動したときに有効になります。

 **注記：** 上記の手順で工場出荷時の設定を復元しても、パスワードおよびセキュリティの設定は変更されません。

BIOS の更新

HP の Web サイトから、更新されたバージョンの BIOS（BIOS アップデート）を入手できる場合があります。

HP の Web サイトでは、多くの BIOS アップデートが「SoftPaq」という圧縮ファイル形式で提供されています。

一部のダウンロードパッケージには、このファイルのインストールやトラブルシューティングに関する情報が記載された Readme.txt ファイルが含まれます。

BIOS のバージョンの確認

利用可能な BIOS アップデートの中に、現在コンピューターにインストールされている BIOS よりも新しいバージョンの BIOS があるかどうかを調べるには、現在インストールされているシステム BIOS のバージョンを確認する必要があります。

BIOS のバージョン情報（**ROM 日付**または**システム BIOS**とも呼ばれます）を表示するには、**fn + esc** キーを押す（Windows を起動している場合）か、または[Computer Setup]を使用します。

1. [Computer Setup]を開始します。
2. ポインティング デバイスまたは矢印キーを使用して**[Main]**（メイン）→**[System Information]**（システム情報）の順に選択します。
3. 変更を保存しないで[Computer Setup]を終了するには、画面の右下隅にある**[Exit]**（終了）アイコンをクリックし、画面に表示される説明に沿って操作します。

または

矢印キーを使用して**[Main]**（メイン）→**[Ignore Changes and Exit]**（変更を無視して終了）の順に選択し、**enter** キーを押します。


BIOS アップデートのダウンロード

△ 注意：コンピューターの損傷やインストールの失敗を防ぐため、BIOS アップデートのダウンロードおよびインストールを実行するときは必ず、AC アダプターを使用して信頼性の高い外部電源にコンピューターを接続してください。コンピューターがバッテリー電源で動作しているとき、別売のドッキング デバイスに接続されているとき、または別売の電源装置に接続されているときは、BIOS アップデートをダウンロードまたはインストールしないでください。ダウンロードおよびインストール時は、以下の点に注意してください。

- 電源コンセントからコンピューターの電源コードを抜いて外部からの電源供給を遮断しないでください。
 - コンピューターをシャットダウンしたり、スリープやハイバネーションを開始したりしないでください。
 - ケーブルやコード類の抜き差しおよびデバイスの着脱は行わないでください。
1. HP のサポートについては、<http://www.hp.com/jp/support/> にアクセスして**[ドライバー&ダウンロード]**を選択し、画面の説明に沿って操作してから、BIOS ダウンロードにアクセスします。
 2. BIOS ダウンロードエリアで、以下の操作を行います。


📖 注記：操作手順は提供されているパッケージによって異なる場合があります。画面に表示される説明をお読みください。

- a. 最新の BIOS 更新プログラムを確認し、お使いのコンピューターに現在インストールされている BIOS のバージョンと比較します。日付や名前、またはその他の、ファイルを識別するための情報をメモしておきます。後で、ハードドライブにダウンロードしたアップデートを探るときにこの情報が必要になる場合があります。
- b. 画面の説明に沿って操作し、選択したバージョンをハードドライブにダウンロードします。
その更新プログラムがお使いの BIOS よりも新しい場合は、BIOS 更新プログラムをダウンロードする場所へのパスのメモを取っておきます。このパスは、アップデートをインストールするときに必要です。

 **注記：** コンピューターが職場や学校などで管理されているネットワークに接続されている場合は、ソフトウェアアップデート（特にシステム BIOS アップデート）のインストールは、ネットワーク管理者に確認してから実行してください。

ダウンロードした BIOS によってインストール手順が異なります。ダウンロードが完了した後、画面に表示される説明に沿って操作します。説明が表示されない場合は、以下の操作を行います。


1. **[スタート]→[コンピューター]**の順に選択します。
2. ハードドライブをクリックします。通常は、**[ローカルディスク (C:)]**を指定します。
3. BIOS ソフトウェアをダウンロードしたときのメモを参照するなどして、ハードドライブ上のアップデートファイルが保存されているフォルダーを開きます。
4. アップデートファイルをダブルクリックします。
BIOS のインストールが開始されます。
5. 画面の説明に沿って操作し、インストールを完了します。

 **注記：** インストールが成功したことを示すメッセージが画面に表示されたら、ダウンロードしたファイルをハードドライブから削除できます。

マルチブートの使用

ブートデバイスの順序について

お使いのコンピューターを起動するとき、システムは有効なデバイスからブートします。マルチブートユーティリティ（初期設定の状態でも有効に設定されています）を使用すると、コンピューターの起動時にデバイスを選択する順序を制御できます。ブートデバイスには、光学ドライブ、フロッピーディスクドライブ、ネットワークインターフェイスカード (NIC)、ハードドライブ、USB ドライブなどを含めることができます。ブートデバイスには、コンピューターの起動や適切な動作に必要なとなる、ブート可能なメディアやファイルが含まれます。

 **注記：** 一部のブートデバイスは、ブート順序に含める前に[Computer Setup]で有効に設定しておく必要があります。

[Computer Setup]でブート順序を変更すれば、ブートデバイスの検索順序を変更できます。画面の下に[Press the ESC key for Startup Menu]というメッセージが表示されている間に **esc** キーを押してから、**f9** キーを押して変更することもできます。**f9** キーを押すと、現在のブートデバイスを示すメニューが表示され、ブートデバイスの選択が可能になります。または、MultiBoot Express を使用すれば、コンピューターを起動または再起動するたびにブートの場所を確認する画面が表示されるように設定することもできます。

マルチブート設定の選択

マルチブートを使用すると、以下のことが可能になります。

- [Computer Setup]でブート順序を変更することで、コンピューターを起動するたびに使用されるブート順序を新しく設定します。
- ブートデバイスを動的に選択するには、画面の下に[Press the ESC key for Startup Menu]というメッセージが表示されている間に **esc** キーを押し、次に **f9** キーを押して、ブートデバイスのオプションメニューに入ります。
- MultiBoot Express を使用して可変ブート順序を設定します。この機能によって、コンピューターの起動または再起動のたびにブートデバイスの確認メッセージが表示されます。

[Computer Setup]での新しいブート順序の設定

[Computer Setup]を開始し、コンピューターを起動または再起動するたびに、使用されるブートデバイスの順序を設定するには、以下の操作を行います。

1. コンピューターを起動または再起動し、画面の左下隅に[Press the ESC key for Startup Menu]というメッセージが表示されている間に **esc** キーを押します。
2. **f10** キーを押して、[Computer Setup]を起動します。
3. ポインティング デバイスまたは矢印キーを使用して[**Legacy Boot Order**]（レガシー ブート順序）の一覧を選択し、**enter** キーを押します。
4. デバイスのブート順序を上げるには、ポインティング デバイスを使用して上向き矢印をクリックするか、**+** キーを押します。

または

デバイスのブート順序を下げるには、ポインティング デバイスを使用して下向き矢印をクリックするか、**-** キーを押します。

5. 変更を保存して[Computer Setup]を終了するには、画面の左下隅にある[**Save**]（保存）アイコンをクリックしてから画面に表示される説明に沿って操作します。

または

矢印キーを使用して[**Main**]（メイン）→[**Save Changes and Exit**]（変更を保存して終了）の順に選択し、**enter** キーを押します。

[f9]キーの画面を使用したブートデバイスの動的な選択

現在の起動でブート デバイスを動的に選択するには、以下の操作を行います。

1. コンピューターの電源を入れるか再起動し、画面の下に[Press the ESC key for Startup Menu]メッセージが表示されている間に **esc** キーを押して、[Select Boot Device]（ブート デバイスの選択）メニューを開きます。
2. **f9** キーを押します。
3. ポインティング デバイスまたは矢印キーを使用してブート デバイスを選択し、**enter** キーを押します。

MultiBoot Express プロンプトの設定

[Computer Setup]を開始し、コンピューターを起動または再起動するたびにマルチブートの起動場所を指定するメニューが表示されるように設定するには、以下の操作を行います。

1. コンピューターを起動または再起動し、画面の左下隅に[Press the ESC key for Startup Menu]というメッセージが表示されている間に **esc** キーを押します。
2. **f10** キーを押して、[Computer Setup]を起動します。
3. ポインティング デバイスまたは矢印キーを使用して[**System Configuration**]（システム コンフィギュレーション）→[**Boot Options**]（ブート オプション）の順に選択し、**enter** キーを押します。

4. **[MultiBoot Express Popup Delay (Sec)]** (Multiboot Express ポップアップの遅延 (秒)) フィールドで、現在のマルチブート設定が使用される前に起動場所メニューが表示される時間を秒単位で入力します (0 を選択すると、Express Boot 起動場所メニューは表示されません)。
5. 変更を保存して[Computer Setup]を終了するには、画面の左下隅にある**[Save]** (保存) アイコンをクリックしてから画面に表示される説明に沿って操作します。

または

矢印キーを使用して**[Main]** (メイン) →**[Save Changes and Exit]** (変更を保存して終了) の順に選択し、**enter** キーを押します。

変更、保存した内容は、次回コンピューターを起動したときに有効になります。

MultiBoot Express 設定の入力

起動時に[Express Boot] (高速ブート) メニューが表示された場合は、以下の操作を行います。

- [Express Boot]メニューからブート デバイスを指定するには、割り当て時間内に目的のデバイスを選択し、**enter** キーを押します。
- 現在のマルチブート設定が使用されないようにするには、割り当て時間が終わる前に、**enter** キー以外の任意のキーを押します。ブート デバイスを選択して **enter** キーを押すまで、コンピューターは起動しません。
- 現在のマルチブート設定を使用してコンピューターを起動するには、割り当て時間が終わるまで何も操作を行わずに待ちます。

HP Sure Start の使用 (一部のモデルのみ)

一部のコンピューター モデルでは、HP Sure Start が構成されています。HP Sure Start は、攻撃または破損がないか確認するためにコンピューターの BIOS を継続的に監視する技術です。BIOS が破損したか攻撃された場合、HP Sure Start はユーザーが介入することなく自動的に BIOS を以前の安全な状態に復元します。

HP Sure Start はあらかじめ構成され有効になっているため、ほとんどのユーザーは HP Sure Start の初期設定の構成を使用できます。詳しい知識があるユーザーは、初期設定の構成をカスタマイズできます。

HP Sure Start の最新のドキュメントについては、<http://www.hp.com/jp/support/> にアクセスして**[ドライバー&ダウンロード]**を選択し、画面の説明に沿って操作します。


12 サポート

HP のサポート窓口へのお問い合わせ

このユーザーガイドで提供されている情報で問題に対処できない場合は、以下の Web サイト、または日本向けの日本語モデル製品に付属の『サービスおよびサポートを受けるには』に記載されている HP のサポート窓口にお問い合わせください。日本でのサポートについては、<http://www.hp.com/jp/support/> を参照してください。日本以外の国や地域でのサポートについては、http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html（英語サイト）から該当する国や地域、または言語を選択してください。

ここでは、以下のことを行うことができます。


- HP のサービス担当者とオンラインでチャットする。

 **注記：**ご希望の言語がチャットサポートに対応していない場合は、英語でのサポートをご利用ください。

- HP のサポート窓口の電話番号を調べる。
- HP のサービスセンターを探す。

ラベル

コンピューターに貼付されているラベルには、システムの問題を解決するために問い合わせたり、コンピューターを日本国外で使用したりするときに必要な基本情報が記載されています。

 **重要**：このセクションで説明するすべてのラベルは、お使いのコンピューターのモデルによってコンピューターの裏面、バッテリーベイ内、または底面カバーの裏のどこかに貼付されています。


- サービスラベル：お使いのコンピューターを識別するための重要な情報が記載されています。HP のサポート窓口にお問い合わせになるときに、シリアル番号や、製品番号またはモデル番号を尋ねられることがあります。お問い合わせになる前に、これらの番号を確認しておいてください。



名称

-
- (1) シリアル番号
 - (2) 製品番号
 - (3) 保証期間
-

- Microsoft® Certificate of Authenticity ラベル（Windows 8 より前の一部のモデルのみ）：Windows のプロダクトキー（Product Key、Product ID）が記載されています。プロダクトキーは、オペレーティングシステムのアップデートやトラブルシューティングのときに必要になる場合があります。Windows 8 または Windows 8.1 がプリインストールされている HP 製品の筐体にはこのラベルは貼付されていません。代わりに、電子的な Digital Product Key（デジタルプロダクトキー）がインストールされています。

 **注記**：Windows 8 または Windows 8.1 オペレーティングシステムの再インストールが必要になった場合、HP が承認している復元方法で操作を行うと、この Digital Product Key は Microsoft オペレーティングシステムによって自動的に認識され、有効になります。

- 規定ラベル：コンピューターの規定に関する情報が記載されています。
- 無線認定/認証ラベル：オプションの無線デバイスに関する情報と、認定各国または各地域の一部の認定マークが記載されています。

13 仕様

- [入力電源](#)
- [動作環境](#)


入力電源

ここで説明する電源の情報は、お使いのコンピューターを国外で使用する場合に役立ちます。

コンピューターは、AC 電源または DC 電源から供給される DC 電力で動作します。AC 電源は 100 ~ 240 V (50/60 Hz) の定格に適合している必要があります。コンピューターは単独の DC 電源で動作しますが、コンピューターの電力供給には、このコンピューター用に HP から提供および認可されている AC アダプターまたは DC 電源のみを使用する必要があります。

お使いのコンピューターは、以下の仕様の DC 電力で動作できます。

入力電源	定格
動作電圧および電流	19.5 V DC (2.31 A、45 W の場合)
	19.5 V DC (3.33 A、65 W の場合)

 **注記：** この製品は、最低充電量 240 V rms 以下の相対電圧によるノルウェーの IT 電源システム用に設計されています。

 **注記：** コンピューターの動作電圧および動作電流は、システムの規定ラベルに記載されています。

動作環境


項目	国際単位系
温度	
動作時 (オプティカルディスク書き込み中)	5 ~ 35°C
非動作時	-20 ~ 60°C
相対湿度 (結露しないこと)	
動作時	10 ~ 90%
非動作時	5 ~ 95%
最大標高 (非与圧)	
動作時	-15 ~ 3,048 m
非動作時	-15 ~ 12,192 m

14 ユーザー サポート

HP は、単体で、または適切な補助ツールや支援技術と組み合わせることにより、お身体の不自由な方にもお使いいただけるような製品やサービスを設計、製造、販売しています。

サポートされている支援技術

HP 製品は、さまざまなオペレーティング システム支援技術に対応しており、また、その他の支援技術と組み合わせて機能するようにも設定できます。支援機能に関してより詳しい情報を確認するには、お使いのデバイスの検索機能を使用してください。

 **注記**：特定の支援技術製品について詳しくは、その製品のサポート窓口にお問い合わせください。

HP のサポート窓口へのお問い合わせ

このユーザー ガイドで提供されている情報で問題に対処できない場合は、以下の Web サイト、または日本向けの日本語モデル製品に付属の『サービスおよびサポートを受けるには』に記載されている HP のサポート窓口にお問い合わせください。日本でのサポートについては、<http://www.hp.com/jp/contact/> を参照してください。日本以外の国や地域でのサポートについては、http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html（英語サイト）から該当する国や地域、または言語を選択してください。

A コンピューターの持ち運びまたは送付

コンピューターを持ち運んだり発送したりする必要がある場合は、装置を安全に保持するために以下の点を参考にしてください。

- お使いのコンピューターを持ち運んだり荷物として送ったりする場合は、以下の手順で準備を行います。
 - 外付けドライブ等に情報をバックアップします。
 - すべてのディスク、およびすべての外付けメディアカード（メディアカードなど）をコンピューターから取り外します。
 - すべての外付けデバイスを、必要に応じてそれぞれの電源を切ってから取り外します。
 - コンピューターをシャットダウンします。
- バックアップはコンピューターとは別に保管します。
- 飛行機に乗る場合などは、コンピューターを手荷物として持ち運び、他の荷物と一緒に預けないでください。

△ 注意：ドライブを磁気に近づけないようにしてください。磁気を発するセキュリティ装置には、空港の金属探知器や金属探知棒が含まれます。空港のベルトコンベアなど機内持ち込み手荷物をチェックするセキュリティ装置は、磁気ではなく X 線を使用してチェックを行うので、ドライブには影響しません。

- 機内でコンピューターを使用する場合は、機内のアナウンスを聞いて、コンピューターの使用が許可されている時間を確認してください。機内でのコンピューターの使用を許可するかどうかは航空会社の判断に委ねられます。
- コンピューターまたはドライブを荷物として送る場合は、緩衝材で適切に梱包し、梱包箱の表面に「コワレモノー取り扱い注意」と明記してください。

コンピューターに無線デバイスが搭載されている場合、ある状況においてこれらのデバイスの使用は制限される状況になることがあります。たとえば、航空機内、病院内、爆発物付近、および危険区域内です。特定の機器の使用に適用される規定が不明な場合は、コンピューターの電源を入れる前に、使用可能かどうかを確認して許可を得てください。

- コンピューターを持って国外に移動する場合は、以下のことを行ってください。
 - 行き先の国または地域のコンピューターに関する通関手続きを確認してください。
 - 滞在する国または地域に適応した電源コードを、滞在する国または地域の HP 製品販売店で購入してください。電圧、周波数、およびプラグの構成は地域によって異なります。

△ 警告！ 感電、火災、および装置の損傷などを防ぐため、コンピューターを外部電源に接続するときに、家電製品用に販売されている電圧コンバーターは使用しないでください。


B トラブルシューティング

トラブルシューティング情報

- HP のサポート窓口にお問い合わせください。日本でのサポートについては、<http://www.hp.com/jp/contact/> を参照してください。日本以外の国や地域でのサポートについては、http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html（英語サイト）から該当する国や地域、または言語を選択してください。

以下の種類のサポートから選択します。

- HP のサービス担当者とオンラインでチャットする。

 **注記：**ご希望の言語がチャットサポートに対応していない場合は、英語でのサポートをご利用ください。

- 各国の HP のサポート窓口の電話番号を調べる。
- HP のサービスセンターを探す。


問題の解決

ここでは、一般的な問題と解決方法について説明します。

コンピューターが起動しない場合

電源ボタンを押してもコンピューターの電源が入らない場合は、コンピューターが起動しない原因の解明に以下の情報が役立つ場合があります。

- コンピューターが電源コンセントに接続されている場合は、別の電化製品をそのコンセントに接続してみるなどして、そのコンセントから電力が正しく供給されていることを確認します。

 **注記：**このコンピューターでは、コンピューターに付属していた AC アダプターまたはこのコンピューターでの使用が HP から許可されている AC アダプターのみを使用してください。

- コンピューターが電源コンセント以外の外部電源に接続されている場合、AC アダプターを使用してコンピューターを電源コンセントに接続します。電源コードおよび AC アダプターが確実に接続されていることを確認します。

コンピューターの画面に何も表示されない場合

コンピューターの電源が入っているにもかかわらず画面に何も表示されない場合は、以下の原因が考えられます。

- コンピューターがスリープ状態になっている可能性がある。スリープを終了するには、電源ボタンを短く押します。スリープは、ディスプレイの電源を切る省電力機能です。スリープは、コンピューターの電源が入っていても使用されていない場合、またはコンピューターがローバッテリー状態になった場合に、システムによって開始されます。これらの電源設定およびその他の電源設定を変更するには、Windows デスクトップで、タスクバーの右端の通知領域にあるバッテリーアイコンを右クリックし、**【設定】**をクリックします。
- コンピューター本体のディスプレイに画像が表示される設定になっていない。コンピューター本体のディスプレイに画面表示を切り替えるには、**fn + f4** キーを押します。ほとんどのモデルで、モニターなどの別売の外付けディスプレイがコンピューターに接続されている場合は、コンピューター本体の画面か外付けディスプレイ、または両方のデバイスに同時に画像を表示できます。**fn + f4** キーを繰り返し押すと、コンピューター本体のディスプレイ、1 台以上の外付けディスプレイ、およびコンピューターと外付けディスプレイへの同時表示のどれかに表示が切り替わります。

ソフトウェアが正常に動作しない場合

ソフトウェアが応答しない場合または応答が異常な場合は、コンピューターを再起動します。**【スタート】→【シャットダウン】**の横にある矢印の順にクリックし、**【再起動】**を選択します。この手順でコンピューターが再起動しない場合は、[62 ページのコンピューターが起動しているが、応答しない場合](#)を参照してください。

コンピューターが起動しているが、応答しない場合

コンピューターの電源を入れてもソフトウェアやキーボードコマンドに応答しない場合は、シャットダウンが行われるまで、以下の緊急シャットダウン手順を記載されている順に試みてください。

⚠ 注意：緊急シャットダウンの手順を実行すると、保存されていない情報は失われます。


- 電源ボタンを 5 秒程度押し続けます。
- コンピューターを外部電源から切断し、バッテリーを取り外します。

コンピューターが異常に熱くなっている場合

通常でも、コンピューターの使用中には熱が発生します。コンピューターが異常に熱い場合は、通気孔がふさがれていることが原因で過熱している可能性があります。

過熱の可能性が疑われる場合は、コンピューターの使用を中止してコンピューターの温度を室温まで下げ、コンピューターの使用中は通気孔を障害物でふさがないようにしてください。

⚠ 警告！低温やけどをするおそれがありますので、ひざなどの体の上にコンピューターを置いて使用したり、肌に直接コンピューターが触れている状態で長時間使用したりしないでください。肌が敏感な方は特にご注意ください。また、コンピューターが過熱状態になるおそれがありますので、コンピューターの通気孔をふさいだりしないでください。コンピューターが過熱状態になると、やけどやコンピューターの損傷の原因になる可能性があります。コンピューターは、硬く水平なところに設置してください。通気を妨げるおそれがありますので、隣にプリンターなどの表面の硬いものを設置したり、枕や毛布、または衣類などの表面が柔らかいものを敷いたりしないでください。また、AC アダプターを肌に触れる位置に置いたり、枕や毛布、または衣類などの表面が柔らかいものの上に置いたりしないでください。お使いのコンピューターおよび AC アダプターは、International Standard for Safety of Information Technology Equipment (IEC 60950-1) で定められた、ユーザーが触れる表面の温度に関する規格に適合しています。

 **注記:** (ファンレスモデルを除く) コンピューターのファンは、内部コンポーネントを冷却して過熱を防ぐために自動的に作動します。操作中に内部ファンが回転したり停止したりしますが、これは正常な動作です。

外付けデバイスが動作しない場合

外付けデバイスが目的どおりに動作しない場合は、以下のことを行ってください。

- 製造元の説明書等の手順に沿って、デバイスの電源を入れます。
- デバイスを接続するケーブルがすべてしっかりと接続されていることを確認します。
- デバイスに十分な電力が供給されていることを確認します。
- デバイスがオペレーティングシステムに対応していることを確認します（特に古いモデルの場合）。
- 適切なドライバーがインストールおよび更新されていることを確認します。


コンピューターを無線ネットワークに接続できない場合

コンピューターを無線ネットワークに正しく接続できない場合は、以下の作業を行います。

- 無線ネットワーク デバイスまたは有線ネットワーク デバイスの有効/無効を切り替えるには、Windows デスクトップで、タスクバーの右端の通知領域にある**[ネットワーク接続]**アイコンをクリックします。デバイスを有効にするには、デバイス名をクリックしてから、**[接続]**をクリックします。デバイスを無効にするには、デバイス名をクリックしてから、**[切断]**をクリックします。
- 無線デバイスがオンになっていることを確認します。
- コンピューターの無線アンテナの周囲に障害物がないことを確認します。
- ケーブルモデムまたはDSL モデムおよびその電源コードが正しく接続されていて、ランプが点灯していることを確認します。
- 無線ルーターまたはアクセスポイントを使用している場合は、電源アダプターおよびケーブルやDSL モデムに正しく接続され、ランプが点灯していることを確認します。
- すべてのケーブルをいったん取り外してから再び接続し、電源をいったん切ってから再び投入します。

動画が外付けディスプレイに表示されない場合

1. コンピューターのディスプレイと外付けディスプレイの両方の電源が入っている場合は、**fn + f4** キーを1回以上押して、表示画面をどちらかに切り替えます。
2. 外付けディスプレイがメインになるようにモニターの設定を行います。
 - a. コンピューターの Windows デスクトップの空いている場所を右クリックし、**[画面の解像度]**を選択します。
 - b. メインディスプレイとセカンダリ ディスプレイを指定します。

 **注記:** 両方のディスプレイを使用する場合、画像はセカンダリ ディスプレイとして指定したディスプレイには表示されません。

C 静電気対策

静電気の放電は、じゅうたんの上进行してから金属製のドアノブに触れたときなど、2つのものが接触したときに発生します。

人間の指など、導電体からの静電気の放電によって、システムボードなどのデバイスが損傷したり、耐用年数が短くなったりすることがあります。静電気に弱い部品を取り扱う前に、以下で説明する方法のどれかで身体にたまった静電気を放電してください。

- 部品などの取り外しまたは取り付けの手順で、コンピューターから電源コードを取り外すように指示されている場合は、正しくアース（接地）してから電源コードを取り外し、その後カバーを外すなどの作業を行います。
- 部品は、コンピューターに取り付ける直前まで静電気防止用のケースに入れておきます。
- ピン、リード線、および回路には触れないようにします。電子部品に触れる回数をなるべく少なくします。
- 磁気を帯びていない道具を使用します。
- 部品を取り扱う前に、塗装されていない金属面に触れるなどして、静電気を放電します。
- 取り外した部品は、静電気防止用のケースに入れておきます。

静電気についての詳しい情報、または部品の取り外しや取り付けに関するサポートが必要な場合は、HPのサポート窓口にお問い合わせください。

索引

記号/数字

- 2本指クリックタッチパッドジェスチャ 21
- 2本指ピンチズームタッチパッドジェスチャ 20

B

- BIOS
 - アップデートのダウンロード 52
 - 更新 51
 - バージョンの確認 52
- Bluetooth
 - デバイス 13, 16
 - ラベル 57

C

- Caps Lock ランプ
 - 位置 9
- Computer Setup
 - BIOS administrator password (BIOS 管理者パスワード) 44
 - 移動および選択 50
 - 工場出荷時設定の復元 51

E

- esc キー
 - 位置 11

F

- fn キー
 - 位置 11, 22

H

- HDMI
 - オーディオの設定 29
- HDMI 出力端子
 - 位置 4
 - 接続 28
- HD 対応デバイス、接続 28
- HP Sure Start
 - 使用 55

M

- Microsoft Certificate of Authenticity ラベル 57

R

- RJ-45 (ネットワーク) コネクタ
 - 位置 4
- RJ-45 (ネットワーク) ランプ、位置 4

U

- USB 3.0 ポート 4
- USB ケーブル、接続 40
- USB デバイス
 - 接続 40
 - 説明 39
 - 取り外し 40
- USB ハブ 39
- USB ポート、位置 3, 4, 5
- USB レガシー サポート 50

V

- VGA コネクタ、接続 27

W

- Web カメラ 6, 7, 26
 - 位置 6, 7
- Windows ボタン、位置 11

い

- インターネット接続のセットアップ 15

お

- オーディオ機能
 - 確認 25
- オーディオ出力 (ヘッドフォン) コネクタ
 - 位置 5
- オーディオ入力 (マイク) コネクタ
 - 位置 5
- 温度 35
- 音量
 - キー 24

調整 24

ボタン 24

音量キー、位置 22

か

- 外部電源、使用 35
- 書き込み可能メディア 30
- 確認、オーディオ機能 25
- 各部
 - ディスプレイ 6
 - 左側面 4
 - 表面 8
 - 右側面 3
 - 裏面 12
- 画面の輝度のキー 22
- 画面表示、切り替え 22
- 完全なローバッテリー状態 30
- 管理者パスワード 44

き

- キー
 - esc 11
 - fn 11
 - 音量 24
 - ファンクション 11
 - メディア 24
- キーボードホットキー、位置 22
- 企業無線 LAN への接続 16
- 規定情報
 - 規定ラベル 57
 - 無線認定/認証ラベル 57
- 切り替え機能
 - 左のタッチパッド 8
 - 右のタッチパッド 8

く

- グラフィックスモード、切り替え 36

け

- ケーブル
 - USB 40

こ

公共無線 LAN への接続 16

コネクタ

RJ-45 (ネットワーク) 4

VGA 27

オーディオ出力 (ヘッドフォン) 5

オーディオ入力 (マイク) 5

外付けモニター 4, 27

電源 4

ネットワーク 4

コンピューター 57

清掃 48

手入れ 48

電源切断 30

持ち運び 35, 57, 60

し

システムの応答停止 30

シャットダウン 30

出力端子

HDMI 4, 28

使用

外部電源 35

省電力設定 30

省電力設定 30

シリアル番号 57

す

スイッチ、電源 30

スイッチャブルグラフィックス 36

スクロールタッチパッドジェスチャ 19

スピーカー

位置 12

スリープ

開始 31

終了 31

スロット

セキュリティロックケーブル 3

メディアカードスロット 12

せ

静電気対策 64

製品名および製品番号、コンピューター 57

セキュリティ

無線 15

セキュリティロックケーブル用スロット

位置 3

設定

HDMI 用のオーディオ 29

節約、電力 34

そ

外付けデバイス 41

外付けモニター コネクタ 4, 27

ソフトウェア

ファイアウォール 46

た

タッチパッド

切り替え機能 8

使用 18

タッチパッドジェスチャ

2 本指クリック 21

2 本指ピンチズーム 20

使用 18

スクロール 19

タッチパッドゾーン

位置 8

つ

通気孔

位置 4

て

テスト、AC アダプター 36

デュアルグラフィックス 37

電源

オプション 30

節約 34

バッテリー 32

電源オプションの設定 30

電源コネクタ

位置 4

電源スイッチ 30

電源ボタン 30

位置 10

電源ランプ 3

と

動画 26

動作環境 58

ドライブ

使用 42

取り扱い 42

ドライブメディア 30

トラブルシューティング

外付けディスプレイ 63

な

内蔵ディスプレイ スイッチ 6, 7

内蔵マイク

位置 6, 7

に

入力電源 58

ね

ネットワーク コネクタ

位置 4

は

ハードドライブ ランプ 3

パスワード

BIOS 管理者 44

管理者 44

ユーザー 44

バッテリー

温度 35

交換 35

充電残量の表示 32

処理 35

節電 34

放電 32

保管 35

ローバッテリー状態 32

バッテリー電源 32

バッテリーベイ

位置 12

バッテリー ランプ 4

バッテリー リリース ラッチ 12

バッテリー ロック、位置 12

ハブ 39

ひ

表示画面、切り替え 22

ふ

ファイアウォール ソフトウェア 46

ファンクションキー
位置 11
復帰時のパスワード保護の設定
31

へ
ヘッドフォン（オーディオ出力）コ
ネクタ 5
ヘッドフォンおよびマイク、接続
25
別売の外付けデバイス、使用 41
ヘルプホットキー 22

ほ
ポインティングデバイス
カスタマイズ 18
ポート
USB 3, 5
ボタン
Windows ボタン 11
音量 24
電源 10, 30
メディア 24
ホットキー
オーディオコントロール 22
音量の調節 22
画面の輝度を上げる 22
画面の輝度を下げる 22
画面を切り替える 22
使用 22
スピーカーの音を消す 22
スピーカーの音量を上げる 22
スピーカーの音量を下げる 22
説明 22
ヘルプ 22
無線 23
メディア 24

ま
マイク（オーディオ入力）コネクタ
位置 5
マウス、外付け
オプションの設定 18
マルチストリームトランスポー
ト 29

み
ミュート（消音）キー、位置 22

む
無線 LAN アンテナ
位置 6, 7
無線 LAN デバイス 14, 57
無線 LAN のセットアップ 15
無線 LAN への接続 16
無線 LAN ラベル 57
無線キー、位置 23
無線コントロール
オペレーティングシステム
13
ボタン 13
無線認定/認証ラベル 57
無線ネットワーク（無線 LAN）
企業無線 LAN への接続 16
公共無線 LAN への接続 16
使用 14
セキュリティ 15
接続 16
動作範囲 16
必要な機器 15
無線ボタン 13
無線ランプ 13

め
メディアカード
サポートする形式 38
挿入 38
取り出し 39
メディアカード、位置 12
メディアカードスロット、位置
12
メディアコントロール
キー 22
メディア操作機能 24
メディアホットキー 24

も
持ち運び、コンピューター 35
問題、解決 61

ゆ
ユーザーサポート 59
ユーザーパスワード 44

よ
読み取り可能メディア 30

ら
ラッチ
バッテリーリリース 12
ラベル
Bluetooth 57
Microsoft Certificate of
Authenticity 57
規定 57
シリアル番号 57
無線 LAN 57
無線認定/認証 57
ランプ
Caps Lock 9
RJ-45（ネットワーク）ステー
タス 4
電源 3
ハードドライブ 3
バッテリー 4

れ
レガシーサポート、USB 50

ろ
ローバッテリー状態 32